

「沼島漁業協同組合所蔵文書」目録

令和7年（2025）1月31日

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室

はじめに

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室は、令和2年度(2020)以来、『鳴門の渦潮』世界遺産登録学術調査委員会と連携して実行委員会を作り、「鳴門の渦潮」と淡路島の文化的価値の解明をめざす、「鳴門の渦潮」調査研究プロジェクトをすすめてきた。

このうち第Ⅱ期のプロジェクト(令和5～6年度:研究テーマ「鳴門の渦潮」と淡路島の文化的景観)では、第Ⅰ期プロジェクトの時、磯本宏紀委員が調査した「沼島漁業協同組合所蔵文書」の一括撮影を実施した。令和6年(2024)の2月19-20日、4月22-23日、5月20-21日、7月9-10日の計4回、磯本宏紀・本村修二・松永友和・坂江渉の4名の調査委員が、沼島漁業協同組合に出向き、現存する歴史資料をすべて撮影した(2月19日には藪田貫実行委員会会長も参加)。

本文書は、江戸時代から平成までの合わせて929点から成り立ち、もともと3つの段ボール箱と、3つの木箱(江戸時代の資料が中心)に収納されていた。実行委員会では、撮影した資料の整理および目録作りを、関西学院大学文学研究科大学院研究員の吉田隼人氏に依頼した。氏によって令和6年10月末頃、完成されたものが本目録である。また同氏には、目録にもとづく資料全体の解説文の作成も要請し、巻末に載せた「解題」がそれである。本文書はこれまで多くの研究者や研究機関によって調査されてきたが、目録と解題が公表されるのはこれが初めてである。

本目録と解題は沼島漁業協同組合の許可を得て、兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室のホームページ上に掲載される予定である。調査中にお世話になった沼島漁業協同組合代表理事組合長の川口雄也氏と、事務局長の田村富弘氏に改めて御礼申し上げます。

なお、令和6年12月4日の漁協組合訪問時には、同組合の倉庫内に、さらなる資料が残されていることが判明し、令和7年2月以降に追加調査する予定である。

令和7年(2025)1月31日

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室研究コーディネーター 坂江渉

凡例

- 一、目録には、箱番号・文書表題・作成年月日・資料の形状・数量・作成者・宛所などを載せた。
- 一、このうち箱番号は、3つの段ボール箱と3つの木箱について、調査主体が仮につけた番号である。
- 一、従来収納されてきた箱は保管状態が悪かったので、実行委員会が用意した「中性紙箱」に移し替えたが、箱番号は現状にしたがって付してある。
- 一、文書は、簿冊・冊子・綴りであっても、資料1点としてカウントした。より細かい区分が必要な場合は、鉛筆書きの付箋をつけ、目録には「枝番号」とした。
- 一、作成年が不明なものは、「一」を付した。
- 一、本文書の撮影データの管理については、令和7年4月以降、兵庫県立歴史博物館の学芸課に引き継がれる予定である。

南あわじ市「沼島漁業協同組合所蔵文書」目録

箱番号	通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
1	1	指令 免許番号第〇式番号(定置漁業に関する免許および申請書類一括)	昭和16	1941	10 4	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 代表者無限責任沼島村漁業協同組合	封筒入り。
1	2	祝辞(救護船第二沼丸竣工につき)	昭和10	1935	10 18	一紙	1	沼島尋常高等小学校長白川嘉一郎		
1	3	沼漁第一〇〇号 登録名義人表示ノ変更登録申請	昭和14	1939	5 9	堅帳	1	三原郡沼島村四百七十一番屋敷 登録名義人 無限責任沼島漁業協同組合理事吉野善仁本郎印、平山本三郎印、石井菊蔵印、北野弁蔵印、中元寅吉印以下73名	兵庫県知事坂千秋殿	
1	4	総会招集請求書	大正14	1925	2 一	堅帳	1	沼島村漁業協同組合	沼島村漁業組合 組合長理事藤協殿	差出人の内、4名分見せ消。
1	5	漁業許可出願申請届出書類	昭和24	1949	10 一	簿冊	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 代表者無限責任沼島村漁業協同組合		昭和26年4月まで所収。
1	6	特別漁業免許(第九種築瀬に関する申請書類一括)	昭和12	1927	12 12	綴り	1	無限責任沼島村漁業協同組合	兵庫県知事長延運殿	
1	7	壺網二関スル金錢明細簿	昭和17	1942	8 一	簿冊	1	東京市赤坂区溜池町壺番地 大日本水産会	兵庫県三原郡沼島村四七一 沼島村漁業協同組合御中	昭和20年秋季分まで記載。
1	8	1 [封筒]	明治37	1904	8 1	封筒	1			以下1-8-7までを内包。
1	8	2 志賀幹事の房州帰来談	—	—	—	冊子	1			列強の海洋進出を重視し、国民の海に關する知識の増加を促す論調
1	8	3 明治卅四年四月改正大日本水産会会則 附諸規程及支会規則	明治34	1901	4 一	一紙	1	大日本水産会		
1	8	4 明治三十六年十月決議事項(全国の水産会、水産組合、漁業組合、教育会、水産家等のため調査委員を設置)	明治36	1903	10 一	一紙	1			
1	8	5 会員之章	明治37	1904	8 1	一紙	1	大日本水産会幹事長從三位勲二等村田保印	沼島村漁業組合	
1	8	6 [書簡](日露戦争後の漁業を振作し国家の富強を致すため大日本水産会への入会を奨励)	明治37	1904	5 15	一紙	1	大日本水産会幹事長村田保	沼島村漁業組合御中	
1	8	7 内閣賞勳局御用 金銀賞牌	—	—	—	徽章	1	勲章師相原幸吉製造		
1	9	定置漁業壺網漁場図(其ノ四)	—	—	—	一紙	1			
1	10	総代会出席簿	大正6	1917	2 一	堅帳	1	沼島村漁業組合		大正7年4月までの出席について。
1	11	備品原簿	明治37	1904	一	一紙	1	沼島村漁業組合		
1	12	1 指令 兵庫県指令水第貳式八六号(定置漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和23	1948	10 30	綴り	1	兵庫県知事岸田幸雄印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業会	
1	12	2 指令 兵庫県指令水第貳式八六号(定置漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和23	1948	10 30	綴り	1	兵庫県知事岸田幸雄印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業会	1-12-1と同一内容。
1	13	漁場心用(紀伊水道の漁場図)	—	—	—	地図	1			
1	14	三度口専用漁業免許申請二関スル陳情書(紀伊水道の鹽延網につき)	昭和18	1943	5 15	仮綴	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 無限責任沼島村漁業組合 組合長理事兵庫三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合 組合長理事	農林大臣山崎達之輔殿	明治期以来の経緯に言及、複写が薄く判読難の箇所多数。
1	15	特別漁業流場図 第九種築業瀬	—	—	—	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合		
1	16	昭和六年度 重要書類	昭和6	1931	一	簿冊	1	沼島村漁業組合		養殖場設備設置、組合員加入申込、講習会告知、漁業許可願など。
1	17	契約書(指定の海面において鰻小網、イサリなど10種の漁業ノ外不致)	昭和6	1931	7 7	綴り	1	三原郡沼島村漁業組合 組合長理事藤協		写し。正本は明治36年6月29日付の契約。
1	18	契約書謄本(沼島灘両村間紛争につき調停約定)	明治35	1902	12 12	綴り	1	沼島村漁業組合		隣本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト
1	19	契約書謄本(沼島灘両村間紛争につき調停約定)	明治35	1902	12 12	綴り	1	沼島村漁業組合		隣本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト
1	20	契約書謄本(沼島灘両村間紛争につき調停約定)	明治35	1902	12 12	綴り	1	沼島村漁業組合		隣本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト
1	21	契約書謄本(沼島灘両村間紛争につき調停約定)	明治35	1902	12 12	綴り	1	沼島村漁業組合		隣本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト

箱番号	通し番号	校番号	文書標題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
1	22		契約書謄本（沼島灘両村間紛争につき調停約定）	明治35	1902	12 12	綴り	1	沼島村漁業組合	—	勝本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト
1	23		契約書謄本（沼島灘両村間紛争につき調停約定）	明治35	1902	12 12	綴り	1	沼島村漁業組合	—	勝本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト
1	24		契約書謄本（沼島灘両村間紛争につき調停約定）	明治35	1902	12 12	綴り	1	沼島村漁業組合	—	勝本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト
1	25		地先専用漁業免許申請 陳情書 沼島村漁業協同組合	昭和18	1943	5 15	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番屋敷無限責任沼島村漁業組合 組合長理事 専務員	農林大臣山崎運之輔殿	勝本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト
1	26		明治四十四年六月以降 緊要記録（沼島村漁業組合収支決算につき）	明治44	1911	6 1	簿冊	1	専務員	—	勝本。作成年代は正本時のもの。交渉者は沼島村交渉委員沼島村漁業組合組長ト
1	27		法人税申告書記載例	昭和25	1950	6 1	冊子	1	大阪国税局	—	
1	28		第二項繕給（小使給、衝器代、スタンブ代など諸支出）	明治44	1911	1 26	一紙	2	—	—	
1	29		指令 兵庫県指令水第九百八拾四号ノ巻（第壹千参拾九号 定置漁業権存続期間更新免状および申請書類一括）	昭和22	1947	10 14	綴り	1	兵庫県知事岸田幸雄印	兵庫県三原郡沼島村四七番屋敷 代表者沼島村漁業会	
1	30		沼魚第一〇八号 定置漁業権存続期間更新申請	昭和22	1947	6 30	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷沼島村漁業会 会長理事柳源蔵印、三原 兵庫県知事岸田幸雄印	兵庫県知事岸田幸雄殿	
1	31		指令 兵庫県指令水第九百八拾四号ノ巻（第壹千四拾号 定置漁業権存続期間更新免状および申請書類一括）	昭和22	1947	10 14	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷沼島村漁業会 会長理事柳源蔵印、三原 兵庫県知事岸田幸雄印	兵庫県三原郡沼島村四七番屋敷 代表者沼島村漁業会	
1	32		組第五六号 水産奨励金交付願	昭和13	1938	4 5	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷沼島村漁業組合 組合長理事吉野慶太郎	兵庫県知事岡田周造殿	昭和13年10月5日付の返却する旨の貼付紙あり。
1	33		組第五六号 水産奨励金交付願	昭和13	1938	4 5	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷沼島村漁業組合 組合長理事吉野慶太郎	兵庫県知事岡田周造殿	
1	34		大敷測張り方々（漁における網の使い方について）	—	—	—	一紙	1	—	—	「沼島村漁業組合」の置紙使用。
1	35		組第一一五号 定置漁業権存続期間更新申請	昭和19	1944	7 15	綴り	1	三原郡灘村下灘吉九拾七番屋敷 灘村漁業会 会長増田豊吉、三原郡沼島村四百七 兵庫県知事成田一郎印	兵庫県知事成田一郎殿	
1	36		指令 兵庫県指令水第一一五八号ノ一（第九百八拾九号 定置漁業権存続期間更新免状および申請書類一括）	昭和19	1944	7 27	綴り	1	兵庫県知事成田一郎印	兵庫県三原郡灘村下灘灘村漁業会外 一組 代表者灘村漁業会	
1	37		印籠改印書（下書）	—	—	—	一紙	1	三原郡沼島村 何某印印	洲本区裁判所市村出張所御中	以下37-1~37-7まで袋入り。
1	37	1	副（水場勘高、販売手数料、支払金の報告書一括）	昭和24	1949	4 2	綴り	1	販売所事務員印	販売所収入役殿	
1	37	2	総代生産委員連合会議開催につき費用弁償	昭和24	1949	5 13	一紙	1	三原郡濱主八島次郎吉外二十五名連	沼島村漁業組合収入役殿	
1	37	3	網漁獲物特別販売手数料	—	—	—	一紙	1	—	—	
1	37	4	昭和23年度分事業税切定	昭和23	1948	—	一紙	1	—	—	
1	37	5	「しほり」漁業料、23年度事業税等正味補填額計算	昭和23	1948	—	一紙	1	—	—	
1	37	6	〔四月中臨時雇給料、仕入網の鳴門市実地調査費用など領収書〕	昭和24	1949	4 30	一紙	4	—	沼島村漁業組合収入役殿	4月30日付と5月13日付が袋かず。
1	37	7	〔昭和23年度奨励金、事業税納付等収支計算書および委員会開催等の領収書一括〕	昭和24	1949	3 24	一紙	1	—	沼島村漁業組合収入役殿	
1	38		入漁権登録申請関係書類写（徳島県連合漁業組合第二区所風ノ各村漁業組合との間の専用漁場権確認につき契約書お	大正8	1919	5 22	綴り	1	沼島村漁業組合	—	契約は明治36年5月1日のもの。
1	39		沼島村漁業組合専用漁場（鱧延縄漁業）漁場図	—	—	—	一紙	2	—	—	
1	40		入漁権設定登録申請書送附ノ件	大正9	1920	5 3	一紙	1	徳島県漁業会 共同事務取扱 代表者川田 彦吉印	兵庫県三原郡沼島漁業組合 組長太田勝郎殿	
1	41		入漁権設定登録申請	大正8	1919	5 22	一紙	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番屋敷沼島村漁業組合 登録権利者理事太田勝	農商務大臣山本運雄殿	
1	42		特別漁業漁場図 第九種漁業業瀬	—	—	—	一紙	1	—	—	

箱番号	枝通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
1	46	4 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	昭和10	1935	12 29	地図	1	沼島村漁業組合	—	作成年代は浸漁目撃日より。
1	46	5 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	昭和10	1935	12 28	地図	1	沼島村漁業組合	—	作成年代は浸漁目撃日より。
1	46	6 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	昭和10	1935	12 27	地図	1	沼島村漁業組合	—	作成年代は浸漁目撃日より。
1	46	7 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	昭和9	1934	11 12	地図	1	沼島村漁業組合	—	作成年代は浸漁目撃日より。鱈延縄を多数切断される被害が記載。
1	46	8 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	昭和10	1935	11 12	地図	1	沼島村漁業組合	—	作成年代は浸漁目撃日より。浸漁船を逃した旨記載。
1	46	9 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	昭和10	1935	3 27	地図	1	沼島村漁業組合	—	作成年代は浸漁目撃日より。
1	46	10 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	11 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	12 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	13 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	14 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	15 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	16 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	17 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	18 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	19 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	20 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	21 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	46	22 機船底曳網漁業浸漁状況報告書	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	
1	47	[灘村、阿万村沖漁場図]	—	—	—	地図	1	—	—	
1	48	第参号 旧藩主峰須賀家政公御判物写(用紙奉書二ツ折)	—	—	—	一紙	1	—	—	寛政4年5月11日付の庄助左衛門宛での、畑田浦井沼島浦人網場につき自今以後沼
1	49	第三六七五号 専用漁業免許状	明治43	1910	3 2	綴り	1	農商務大臣 ^①	兵庫県三原郡沼島村沼島村漁業組合	
1	50	免許番号四五四八(徳島県板野郡~那賀郡沖合20㍏年漁場権)	大正7	1918	3 12	綴り	1	農商務省 ^①	—	隣本。正本は大正6年10月8日付徳島県板野郡里浦漁業組合外三十四組合との契約
1	51	漁業権内訳 免許期間自昭和39.9.1至昭和48.8.31	昭和39	1964	9 1	地図	1	—	—	洲本市、南淡町、沼島沖漁場図。
1	52	兵庫県指合水第三号(第五六七五号専用漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和5	1930	3 1	綴り	1	農林大臣町田忠治 ^①	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	53	入漁権設定登録回復申請書	大正13	1924	2 21	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷沼島村漁業組合 理事藤協	農商務大臣子爵前田利定殿	
1	54	専用漁業漁場図 別紙第一号 漁場ノ位置兵庫県三原郡沼島村地先	—	—	—	地図	1	出願者 沼島村漁業組合 理事藤協	—	
1	55	慣行専用漁業漁場図 漁場ノ位置兵庫県三原郡沼島村地先	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合	—	

箱番号	枝通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
1	56	専用漁業漁場図(徳島県沖合について)	—	—	—	地図	1	—	—	—
1	57	農林省指令二三水産第一五五二号(第三六七五号専用漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和23	1948	8/31	綴り	1	農林大臣永江一夫④	兵庫県三原郡沼島村 沼島漁業会	—
1	58	[封筒]	—	—	—	封筒	1	波路沼島 沼島大敷組④	—	中身欠。
1	59	昭和二十三年度決算報告書	昭和24	1949	2	堅帳	1	沼島村漁業会 監事吉野慶太郎、全伊藤慶輔	—	会長理事らの項目は未記載。下書カ。
1	60	自昭和拾年度 経費予算書綴	昭和10	1935	—	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	昭和21年度までの損益計算書や総会決議録など。
1	61	昭和二十二年度損益計画書	昭和22	1947	1	綴り	1	沼島村漁業会	—	—
1	62	昭和二十三年度自昭和二十三年一月一日至昭和二十三年十二月三十一日損益計画書	昭和23	1948	1	仮綴	1	—	—	「沼島村漁業会」の郵便使用。
1	63	就任承諾書綴	昭和24	1949	9	簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	昭和24年度の各区組合員総代らによる設立発起人宛て、および昭和29年までの沼島村漁業協同組合の収支計算書が採り込み。
1	64	財産原簿(共同販売所非常準備積立金など諸積立金)	明治39	1906	—	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	昭和11年度までの内容。
1	65	現金引渡書類	昭和7	1932	1	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	—
1	66	[封筒]	昭和25	1950	11/16	封筒	1	洲本市山下町 兵庫東淡路支庁	三原郡沼島村 沼島村漁業協同組合 長	1-66-1~2を内包。
1	66	1 指令 免許番号第五百参拾号(特別漁業免許および申請書類一括)	昭和2	1927	10/5	綴り	1	④(兵庫県知事)	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	—
1	66	2 指令 免許番号第五百二百拾六号(特別漁業免許および申請書類一括)	昭和2	1927	6/2	綴り	1	兵庫県知事長延運④	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	—
1	67	領収証(一月分臨時加俸)	昭和25	1950	1/25	綴り	1	1 田嘉平④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	68	領収証(二月分臨時加俸)	昭和25	1950	2/25	綴り	1	柳源蔵④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	69	領収証(三月分臨時加俸)	昭和25	1950	3/25	綴り	1	1 田嘉平④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	70	領収証(四月分臨時加俸)	昭和25	1950	4/25	綴り	1	柳源蔵④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	71	領収証(十二月分臨時加俸)	昭和24	1949	12/25	綴り	1	柳源蔵④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	72	領収証(十月分臨時加俸)	昭和24	1949	10/25	仮綴	1	柳源蔵④以下9名	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	73	領収証(十一月分臨時加俸)	昭和24	1949	11/25	仮綴	1	柳源蔵④以下10名	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	74	領収証(五月分臨時加俸)	昭和25	1950	5/25	綴り	1	柳源蔵④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	昭和24年9月25日付の沼島村漁業会差出沼島村漁業協同組合長殿宛ての九月分臨時
1	75	領収証(六月分臨時加俸)	昭和25	1950	6/25	綴り	1	吉野貞夫④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	76	領収証(七月分臨時加俸)	昭和25	1950	7/25	綴り	1	柳源蔵④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	77	領収証(八月分臨時加俸)	昭和25	1950	8/25	綴り	1	柳源蔵④(ほか11名)	沼島村漁業協同組合長殿	—
1	78	[八月分割当石油買入代金領収証]	昭和23	1948	8/31	仮綴	1	債主中島商店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 郵殿	—
1	79	[九月分割当石油買入代金領収証]	昭和23	1948	10/1	仮綴	1	債主福良町泉石油店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 郵殿	—
1	80	[十月割当石油代及割当手数料領収証]	昭和23	1948	11/9	仮綴	1	債主豊島商店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 郵殿	—
1	81	[十一月割当石油代及割当手数料領収証]	昭和23	1948	12/1	仮綴	1	債主泉石油店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 郵殿	—

箱番号	通し番号	枝番	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
1	82		[十二月分割当石油代及割当手数料領収証]	昭和23	1948	12 21	仮綴	1	債主豊島商店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
1	83		[一月分石油代金額収証]	昭和24	1949	2 15	仮綴	1	貸主泉石油店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
1	84		[二月分割当石油代金及割当手数料立替領収証]	昭和24	1949	3 12	仮綴	1	債主豊島商店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
1	85		[三分分石油代領収証]	昭和24	1949	4 11	仮綴	1	三原郡債主泉石油店渡	沼島村漁業協同組合収入役■■■■■ 殿	
1	86		[四月份石油購入代金額収証]	昭和24	1949	5 10	仮綴	1	三原郡債主豊島商店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
1	87		[五月份石油代領収証]	昭和24	1949	5 30	仮綴	1	三原郡債主泉石油店渡	沼島村漁業協同組合収入役木村弁吉 殿	
1	88		[六月份石油購入代金額収証]	昭和24	1949	7 22	仮綴	1	三原郡債主豊島商店渡	沼島村漁業協同組合収入役木村弁吉 殿	
1	89		[九月份石油代領収証]	昭和24	1949	11 6	仮綴	1	別紙領収証のとおり	沼島村漁業協同組合長殿	
1	90		[七月份石油購入代金額収証]	昭和24	1949	8 17	仮綴	1	三原郡債主泉石油店渡	沼島村漁業協同組合収入役木村弁吉 殿	
1	91		[鉱油代金内金額収証]	昭和24	1949	9 14	仮綴	1	石油配給公団指定販売店株式会社豊島商 店④	沼島村漁業協会	
1	92		[諸油代等領収証]	昭和25	1950	1 9	仮綴	1	徳島市中洲町二丁目 寶扇商事株式会社 洲本出張所④	沼島村漁業協会	
1	93		[鉱油代金額収証]	昭和25	1950	1 19	仮綴	1	石油配給公団指定販売店株式会社豊島商 店④	沼島村漁業協同組合	
1	94		[鉱油代金及ドラム缶代領収証]	昭和24	1949	11 28	仮綴	1	石油配給公団指定販売店株式会社豊島商 店④	沼島村漁業協同組合	
1	95		[諸油代等領収証]	昭和25	1950	2 16	仮綴	1	寶扇商事株式会社④ 徳島市中洲町三丁 目 宝扇鳴門出張所	沼島村漁業協会	
1	96		[二月份鉱油代金額収証]	昭和25	1950	3 27	仮綴	1	石油配給公団指定販売店株式会社豊島商 店④	沼島村漁業協同組合	
1	97		[諸油代等領収証]	昭和25	1950	5 13	仮綴	1	出光興産株式会社特約店 浦瀬洋夫商店 兵庫県三原郡福良町	沼島村漁業協同組合	
1	98		[四月份鉱油代金額収証]	昭和25	1950	6 17	仮綴	1	石油配給公団指定販売店株式会社豊島商 店④	沼島村漁業協同組合	
1	99		[五月份石油代金額収証]	昭和25	1950	7 31	仮綴	1	洲本市船場町 寶扇商事株式会社洲本出 張所④	沼島村漁業協同組合	
1	100		[各月ごとの重油等諸油の消費配給量計算表]	—	—	—	一紙	5	—	—	
1	101		自大正式年度 総代協議会誌	大正2	1913	—	堅帳	1	沼島村漁業組合	—	大正7年11月2日までの記載。何かの勘定 書き上げが狭み込み。
1	102		特別歩金厘引金収支簿	大正4	1915	10	堅帳	1	共同販売所	—	同年12月5日までの記載。
1	103		[未使用の収支事由簿]	—	—	—	堅帳	1	—	—	
1	104		総代協議会決議録	昭和2	1927	10 9	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	昭和8年5月2日までの、総代会および臨 時総代会決議録。
1	105		辞表綴	大正2	1913	6	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	昭和14年までの組合員、委員、役員、理事 についての辞表や辞退の申し出。
1	106		総代会議事録綴	昭和17	1942	—	簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	昭和20年10月3日までの記載。
1	107		辞表綴	昭和14	1939	12	簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	昭和28年までの総代、監事、会長、理事 等の辞表や辞退の申し出。
1	108		自明治三十九年十月至四十年一月 共同販売総代会決議 録	明治39	1906	10	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	
1	109		請願書(漁業上の瀬戸内海東部境界線を現行通りに変更し ない旨および理由書き上げ)	昭和24	1949	—	綴り	5	—	—	

箱番号	枝通し番号	枝通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
1	110		瀬戸内海の区域変更方につき意見具申の件	昭和23	1948	10/29	一紙	2	兵庫県水産課長	水産庁漁政部漁業権課長殿	
1	111		瀬戸内海の区域変更方につき意見具申の件	昭和23	1948	10/29	一紙	2	兵庫県水産課長	水産庁漁政部漁業権課長殿	
1	112		指令 免許番号第五百参拾八号(特別漁業免許および申請書類一括)	昭和39	1964	9/24	綴り	1	①(兵庫県知事)	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	
1	113		指令 免許番号第五百参拾七号(特別漁業免許および申請書類一括)	昭和39	1964	9/24	綴り	1	①(兵庫県知事)	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	
1	114		指令 免許番号第五百参拾五号(特別漁業免許および申請書類一括)	昭和39	1964	9/24	綴り	1	①(兵庫県知事)	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	
1	115		指令 免許番号第五百参拾六号(特別漁業免許および申請書類一括)	昭和39	1964	9/24	綴り	1	①(兵庫県知事)	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	
1	116		定置漁業権存続期間更新申請	昭和22	1947	6/30	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 沼島村漁業全会長理事柳源蔵①、兵庫県三原郡沼島村漁業全会長理事柳源蔵②	兵庫県知事岸田幸雄殿	
1	117		三度『専用漁業免許申請』二関スル陳情書	昭和18	1943	5/15	一紙	19	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 無限責任沼島村漁業協同組合 会長理事 無限責任沼島村漁業協同組合 会長理事	農林大臣山崎達之輔殿	3部および第3項のみを抜粋したもの1枚。
1	118		〔「三度」専用漁業免許申請〕二関スル陳情書の第三項〕	—	—	—	一紙	2	—	—	
1	119		〔「三度」専用漁業免許申請〕二関スル陳情書の第三項〕	—	—	—	一紙	1	—	—	「而シテ現今ニ於テモ〜」と、八町線外では唯一「福中着網のみである旨の添付紙」
1	120		〔「三度」専用漁業免許申請〕二関スル陳情書の第一項後半部および第二項〕	—	—	—	一紙	4	—	—	
1	121		大敷網定置漁業免許願書	明治36	1903	6/29	綴り	1	三原郡沼島村漁業組合 組長 出願者理事 卜田魯平	兵庫県知事服部一三殿	
1	122		〔紀伊水道の漁場図〕	—	—	—	一紙	1	—	—	漁路の「ユズルハ山」など目安となる地点が記載。元は折りたたまれていた。
1	123		明治四十三年度 共同販売経費支出命令番号帳	明治43	1910	—	一紙	1	沼島村漁業組合	—	明治42年1月から4月までの記載。
1	124		専用漁業免許願書	明治36	1903	6/29	綴り	1	沼島村漁業組合、福良町漁業組合、阿万浦漁業組合	兵庫県知事服部一三殿	
1	125		定置網建網漁業免許願書	明治36	1903	6/29	綴り	1	三原郡沼島村漁業組合 組長 出願者理事 卜田魯平	兵庫県知事服部一三殿	
1	126		イサキ建網定置漁業免許願書	明治36	1903	6/29	綴り	1	三原郡沼島村漁業組合 組長 出願者理事 卜田魯平	兵庫県知事服部一三殿	
1	127		鰯地曳網特別漁業免許願書	明治36	1903	6/29	綴り	1	三原郡沼島村漁業組合 組長 出願者理事 卜田魯平	兵庫県知事服部一三殿	
1	128		鯛船曳網特別漁業免許願書	明治36	1903	6/25	綴り	1	三原郡沼島村漁業組合 組長 出願者理事 卜田魯平	兵庫県知事服部一三殿	
1	129		鰯船曳網特別漁業免許願書	明治36	1903	6/29	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 出願者理事 兵庫県三原郡沼島村漁業組合 出願者理事	兵庫県知事服部一三殿	
1	130		第八拾七号 特別漁業免許状(第三種鰯地曳網漁業)	明治37	1904	2/9	一紙	1	兵庫県①	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 沼島村漁業組合	漁場図や諸注意も記載。
1	131		第八拾八号 特別漁業免許状(第三種鰯地曳網漁業)	明治37	1904	2/9	一紙	1	兵庫県①	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 沼島村漁業組合	漁場図や諸注意も記載。
1	132		第八拾九号 特別漁業免許状(第三種鰯地曳網漁業)	明治37	1904	2/9	一紙	1	兵庫県①	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 沼島村漁業組合	漁場図や諸注意も記載。
1	133		第九拾号 特別漁業免許状(第四種鰯船曳網漁業)	明治37	1904	2/9	一紙	1	兵庫県①	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 沼島村漁業組合	漁場図や諸注意も記載。
1	134		第九拾壹号 特別漁業免許状(第四種鰯船曳網漁業)	明治37	1904	2/9	一紙	1	兵庫県①	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 沼島村漁業組合	漁場図や諸注意も記載。
1	135		第九拾貳号 特別漁業免許状(第四種鰯船曳網漁業)	明治37	1904	2/9	一紙	1	兵庫県①	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 沼島村漁業組合	漁場図や諸注意も記載。
1	136		第九拾参号 特別漁業免許状(第四種鰯船曳網漁業)	明治37	1904	2/9	一紙	1	兵庫県①	兵庫県三原郡沼島村四百七十一番屋敷 沼島村漁業組合	漁場図や諸注意も記載。
1	137		兵庫県指令水第八四七号一(第八拾九号特別漁業権変更許可および申請書類一括)	昭和12	1937	6/25	綴り	1	兵庫県知事岡田周造①	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	

箱番号	通し番号	校番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
1	138		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第百六号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	139		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第九拾号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	140		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第七号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	141		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第九拾号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	142		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第九拾四号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	143		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第九拾五号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	144		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第九拾六号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	145		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第九拾七号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	146		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第九拾八号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	147		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第百号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	148		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第百号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	149		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第百貳号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	150		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第百参号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	151		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第百四号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	152		指令 兵庫県指令免第一六六号一(申請免許番号第百五号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	153		法人税申告書記載例	昭和25	1950	6 一	冊子	1	大阪国税局	—	
1	154		無限責任沼島村漁業協同組合追加原簿	—	—	—	綴り	1	理事副協印	—	
1	155		設立総会決議録謄本	昭和19	1944	3 23	綴り	1	沼島村漁業会設立総会	—	
1	156		定置漁業権存続期間更新申請	昭和24	1949	6 30	綴り	1	兵庫三原郡沼島村四百七十一番屋敷沼島村漁業会会長理事柳源蔵印、兵庫県	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
1	157		〔「損益計算書」、財産目録〕	昭和23	1948	12 31	一紙	2	—	兵庫三原郡沼島村 沼島村漁業組合	昭和23年1月1日から同年12月31日まで。
1	158		自昭和二十六年五月 須要書類綴	昭和26	1951	5 一	簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	財産目録や引継ぎ決算書、仲買人の身元引受書など一括。
1	159		昭和十五年十二月起 米麦購入及配給明細簿	昭和25	1950	10 5	堅帳	1	沼島村漁業協同組合	—	作成年代は記載内容より。同年11月11日までの記載。
1	160		明治四十四年度 収入簿	明治44	1911	—	堅帳	1	共同販売所	—	未使用。
1	161		辞任届	昭和21	1946	7 22	一紙	1	沼島村漁業会収入役金崎浅次郎印	沼島村漁業会会長殿	
1	162		自明治四十年一月至全四十二年十二月 総代会決議録	明治40	1907	1 一	綴り	1	沼島村漁業組合	—	
1	163		大正五年度 支出簿	大正5	1916	—	堅帳	1	資金貸付部	—	大正6年8月までの記載。
1	164		大正三年度 経費支出簿	大正13	1924	—	堅帳	1	沼島村漁業組合	—	表紙のみ。
1	165		大正四年度 経費支出簿	大正4	1915	—	堅帳	1	共同販売所	—	同年12月末までの記載。

箱番号	通し番号	校番号	文書標題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
1	166		[大正14年度の経費支出簿]	大正14	1925	2 15	堅帳	1	—	—	—
1	167		機密書類綴	昭和16	1941	—	簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	漁労制限強化、遊休小型船舶動員、防御塘面内漁撈許可ほか戦時体制との関係史
1	168		昭和二十二年重要書類綴	昭和22	1947	—	簿冊	1	沼島村漁業会	—	漁業協運ほか「兵庫県漁村金融経済確立委員会」、「兵庫水産物荷受共同組
1	169		昭和二十三年重要書類綴	昭和13	1938	—	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	成沼漁家応急、阪神大水害被害対応史料多数。
1	170		漁業従業員名簿	昭和20	1945	5 10	簿冊	1	沼島村漁業会	—	—
1	171		自昭和十六年九月預金台帳	昭和16	1941	9	簿冊	1	無限責任沼島村漁業協同組合	—	昭和26年9月までの記載。
1	172		自昭和十三年五月至昭和二十四年二月漁業許可出願申請届出書類綴	昭和13	1938	5	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	—
1	173		自明治三十一年十一月至全四十四年十二月総会決議録	明治35	1902	11	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	—
1	174		事務引継書(会計、漁業権について)	昭和16	1931	11 17	堅帳	1	元沼島村漁業組長藤協①、沼島村漁業組合長橋永吉②	—	地先専用漁業にかんする「演述書」の写しを含む。
1	175		自明治四十二年二月至全四十四年十月総会及総代会決議録	明治42	1909	2	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	—
1	176		自昭和拾貳年壹月現金引渡書類綴	昭和12	1937	1	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	昭和27年度1月分まで。綴りが多数狭み込み。
1	177		自明治三十五年認可書類綴	明治35	1902	—	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	漁業権取得や予算、人事や規約などについて。相継による組合加入の伝達など多
1	178		[封筒]	—	—	—	封筒	1	日本銀行神戸支店 神戸市生田区京町81	三原郡南淡町沼島 金丸重義殿	—
1	179		[簿冊の表紙および裏表紙用の厚紙およびヒモ]	—	—	—	簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	—
1	180		事務引継書(会計、漁業権について)	昭和16	1931	11 17	堅帳	1	元沼島村漁業組長藤協①、沼島村漁業組合長橋永吉②	—	地先専用漁業にかんする「演述書」の写しを含む。
1	181		指令 兵庫県指令第一六六号一(申請免許番号第九拾九号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県和事平塚廣義①	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合	—
1	182		指令 兵庫県指令第一六六号一(申請免許番号第九拾参号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録写し)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県和事平塚廣義①	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合	—
1	183		一第三二五号一 入漁登録御送付ノ件	大正9	1920	11 15	綴り	1	三原郡長輪木沢吉①	沼島村漁業組合理事藤協殿	徳島県聯合漁業組合第貳区所属各漁業組合との「契約書」綴じ込み。

南あわじ市「沼島漁業協同組合所蔵文書」目録

箱番号	通し番号	枝通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
2	1		自大正四年九月 総会決議録	大正4	1915	9-	一 堅帳	1	沼島村漁業組合		昭和6年2月13日までの内容。
2	2		自大正参年参月至大正四年五月 総代会決議録	大正3	1914	3-	一 堅帳	1	沼島村漁業組合		大正4年5月22日までの内容。
2	3		自大正四年八月 総代会決議録	大正4	1915	8-	一 堅帳	1	沼島村漁業組合		大正7年12月31日までの内容。
2	4		指令 兵庫県指令商第七四八八九二一(第八拾号)定置漁業権存続期間更新)	大正14	1925	3-7	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	沼島村漁業組合	2~4~86まで袋一括。
2	5		指令 兵庫県指令商第七四八八九二一(第八拾号)定置漁業権存続期間更新)	大正14	1925	3-7	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義印	沼島村漁業組合	
2	6		昭和九年度精海事業精算書	昭和9	1934	-	一 仮綴	1			「沼島村漁業組合」の紙紙使用。
2	7		指令 免許番号第五百参拾参号(特別漁業免許)	昭和3	1928	9-24	綴り	1	印(兵庫県知事)	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	8		指令 免許番号第五百参拾四号(特別漁業免許)	昭和3	1928	9-24	綴り	1	印(兵庫県知事)	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	9		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾八号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	兵庫県三原郡沼島村四七巷番屋敷	
2	10		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾八号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	無限責任沼島漁業協同組合	
2	11		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾七号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	兵庫県三原郡沼島村四七巷番屋敷	
2	12		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾六号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	無限責任沼島漁業協同組合	
2	13		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾五号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	無限責任沼島漁業協同組合	
2	14		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾四号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	兵庫県三原郡沼島村四七巷番屋敷	
2	15		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾参号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	無限責任沼島漁業協同組合	
2	16		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾貳号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	兵庫県三原郡沼島村四七巷番屋敷	
2	17		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾壹号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	無限責任沼島漁業協同組合	
2	18		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾九号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	兵庫県三原郡沼島村四七巷番屋敷	
2	19		指令 兵庫県指令第一七八九号一(第八拾号)定置漁業権(変更許可)	昭和16	1941	12-8	綴り	1	兵庫県知事坂千秋印	無限責任沼島漁業協同組合	
2	20		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第七拾九号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	21		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第八拾号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	22		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第八拾壹号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	23		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第八拾貳号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	24		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第八拾参号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	25		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第八拾四号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	26		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第八拾五号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	27		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第八拾六号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
2	28		指令 兵庫県指令商第七四八八九一(第八拾七号)定置漁業権存続期間更新(免許)	昭和3	1928	10-30	綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	

箱番号	通し番号	文書標題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
2	29	指令 兵庫県指令商第七四八号一(第八拾七号定置漁業権存続期間更新免許)	昭和3	1928	10/30	綴り	1	兵庫県知事延長運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合	
2	30	指令 兵庫県指令商第七四八号一(第八拾六号定置漁業権存続期間更新免許)	昭和3	1928	10/30	綴り	1	兵庫県知事延長運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合	
2	31	指令 兵庫県指令商第七四八号一(第八拾五号定置漁業権存続期間更新免許)	昭和3	1928	10/30	綴り	1	兵庫県知事延長運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合	
2	32	指令 兵庫県指令商第七四八号一(第九拾壹号定置漁業権存続期間更新免許)	昭和3	1928	10/30	綴り	1	兵庫県知事延長運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合	
2	33	指令 兵庫県指令商第七四八号一(第九拾貳号定置漁業権存続期間更新免許)	昭和3	1928	10/30	綴り	1	兵庫県知事延長運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合	
2	34	指令 兵庫県指令商第七四八号一(第九拾参号定置漁業権存続期間更新免許)	昭和3	1928	10/30	綴り	1	兵庫県知事延長運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合	
2	35	指令 兵庫県指令商第七四八号一(第九拾四号定置漁業権存続期間更新免許)	昭和3	1928	10/30	綴り	1	兵庫県知事延長運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合	
2	36	昭和七年度 備忘録	昭和7	1932	—	—	1	沼島村漁業組合	—	未使用。
2	37	判決謄本	—	—	—	—	1	大阪控訴院書記課	—	2-37-1~37-2を内包。
2	37	神戸地方裁判所洲本支部明治三十年(ワ)第三号判決謄本(漁業権確認請求事件につき)	明治36	1903	6/23	綴り	1	大阪控訴院裁判所書記福林慶二郎印	—	作成年代は謄本作成日。判決は明治32年2月20日に洲本支部において。
2	37	2 甲第四号(縮図)(漁場入会場に関する沼島などの海岸部地図)	明治36	1903	6/24	綴り	1	大阪控訴院裁判所書記福林慶二郎印	—	作成年代は複写日。原本は明治9年8月改。明治9年7月27日付の区長戸長による
2	38	専用漁業免許願書訂正願(抄本)	昭和5	1930	3/26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事肩協	農林大臣町田忠治殿	
2	39	専用漁業免許願書訂正願(抄本)	昭和5	1930	3/26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事肩協	農林大臣町田忠治殿	
2	40	専用漁業免許願	昭和5	1930	3/26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事肩協	農林大臣町田忠治殿	
2	41	(別紙第一号) 漁場図(沼島村殿飛ノ鼻東南沖合)	—	—	—	地図	1	—	—	
2	42	[紀伊水道の漁場図]	大正12	1923	7/2	地図	1	—	—	作成年代は延縄地先専用漁場申請日より。
2	43	議案第四号別紙ノ三(沼島村黒崎沖合の漁業築瀬につき)	—	—	—	地図	1	三原郡沼島村漁業組合 組合長理事 肩協	—	
2	44	漁場図 特別漁場(沼島村カシミ鯛船曳葛網)	—	—	—	地図	1	—	—	
2	45	漁場図 特別漁場(沼島村カシミ鯛船曳網)	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 肩協	—	
2	46	漁場図 特別漁場(沼島上界目鯛船曳網)	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 肩協	—	
2	47	[漁場図の下書]	—	—	—	地図	1	—	—	
2	48	[漁場図の下書]	—	—	—	地図	1	—	—	
2	49	漁場図 特別漁場(沼島村下界目鯛船曳網)	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 肩協	—	
2	50	[漁場図の下書]	—	—	—	地図	1	—	—	
2	51	[漁場図の下書]	—	—	—	地図	1	—	—	
2	52	漁場図 特別漁場(沼島村次良馬鯛船曳網)	—	—	—	地図	1	—	—	
2	53	[漁場図の下書]	—	—	—	地図	1	—	—	
2	54	[漁場図の下書]	—	—	—	地図	1	—	—	
2	55	漁場図 特別漁場(沼島村宮山出シ鯛船曳網)	—	—	—	地図	1	—	—	

箱番号	枝通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
2	56	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	57	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	58	漁場図 特別漁場（沼島村下ノ口鯛船曳網）	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	—
2	59	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	60	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	61	漁場図 特別漁場（沼島村ワエ出シ鯛船曳網）	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	—
2	62	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	63	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	64	漁場図 特別漁場（沼島村ヒワシラ鯛船曳網）	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	—
2	65	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	66	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	67	漁場図 特別漁場（沼島村潮崎田界鯛船曳網）	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	—
2	68	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	69	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	70	漁場図 特別漁場（沼島村カヤマダシ鯛船曳網）	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	—
2	71	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	2	—	—	—
2	72	漁場図 特別漁場（沼島村鳴門鯛船曳網）	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	—
2	73	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	74	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	75	漁場図 特別漁場（沼島村西ノシラ鯛船曳網）	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	—
2	76	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	77	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	78	漁場図 特別漁場（沼島村カゴバイ鯛船曳網）	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	—
2	79	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	80	〔漁場図の下書〕	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	81	特別漁場図 別紙第六号 第九種漁業築瀬	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	82	特別漁場図 別紙第五号 第九種漁業築瀬	—	—	—	地図	1	—	—	—
2	83	特別漁場図 別紙第六号 第九種漁業築瀬	—	—	—	地図	1	—	—	2-83とほぼ同一。
2	84	〔沼島村漁業会設立関連資料一括〕	昭和19	1944	3 23	竖帳	1	沼島村漁業会	設立総会議案および決議録や会則を綴じ込み。「冊印資産明細表」などクリップ	—

箱番号	枝通し番号	文書標題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
2	85	自明治四十五年二月 借入金台帳	明治45	1912	2	一 堅帳	1	沼島村漁業組合	—	大正14年6月までの記載。「大正十年年度概算」を内包する封筒や明治45年1月1日
2	86	自明治四十五年二月 借入金台帳	明治45	1912	2	一 堅帳	1	沼島村漁業組合	—	大正14年度までの記載。明治45年6月4日付領収書を挟み込み。
2	87	御大礼御用乾餾製造記録	昭和2	1927	9 5	一 堅帳	1	審者 中野理一郎 発行者	—	—
2	88	専用漁場免許願書	明治36	1903	—	一 簿冊	1	三原郡役所	—	漁業組合規約、契約書、専用漁業免許願書など。
2	89	入漁登録申請簿	明治36	1903	6	一 簿冊	1	沼島村漁業組合	—	申請につき徳島県水産会連合会への照会が挟み込み。
2	90	自明治四十四年十月至大正四年五月 総会決議録	明治44	1911	10	一 簿冊	1	沼島村漁業組合	—	—
2	91	自明治三十五年 須要書類	明治35	1902	—	一 簿冊	1	沼島村漁業組合	—	昭和15年まで所収。漁業妨害などトラップルに対する誓約書、仲買人引受証、金子
2	92	明治四十二年以降 許可専用漁業免許書	明治42	1909	—	一 簿冊	1	三原郡役所	—	明治43年1月から3月までのもの。漁業内容の一覧表や漁場図を一括。大正13年の規約は明治35年10月認可。明治39年、40年に変更。各時点での規約類および昭和明治42年までのもの。
2	93	組合規約及規程	明治41	1908	7 6	一 簿冊	1	沼島村漁業組合	—	—
2	94	明治三十五年以降 重要契約書類	明治35	1902	—	一 綴り	1	沼島村漁業組合	—	—
2	95	自明治四十四年十一月至大正二年十二月 総代会決議録	明治44	1911	11	一 簿冊	1	沼島村漁業組合	—	—
2	96	自明治四十四年度 帳本綴込	明治44	1911	—	一 簿冊	1	沼島村漁業組合	—	昭和34年4月までの記載。監事就任承諾書や委任状などを多数綴じ込み。
2	97	大正五年度 経済収入簿	大正5	1916	—	一 簿冊	1	沼島村漁業組合共同販売所	—	同年4月までの記載。
2	98	大正十二年～大正四〇〇〇 水産漁業重要書類	大正12	1923	—	一 簿冊	1	三原郡役所	—	大正13年までの水産状況定期報告、起債や人事等組合の活動、具体的な漁業に関する
2	99	三原郡水産委員選挙関係書類	大正13	1924	1 30	一 簿冊	1	—	—	昭和4年4月までの選挙の公示や結果、投票人名簿、三原郡水産会則などを綴じ
2	100	自昭和十三年六月至昭和二十六年八月末日 漁業許可共同所有名簿	昭和13	1938	6	一 堅帳	1	沼島村漁業組合	—	—
2	101	昭和十三年年度以降 専用定置特別漁業権存続期間更新申請期控帳	昭和13	1938	—	一 堅帳	1	沼島村漁業組合	—	昭和33年8月までの申請について。
2	102	自昭和十三年五月至昭和二十六年八月末日 漁業許可期間更新申請期控帳	昭和13	1938	5	一 堅帳	1	沼島村漁業組合	—	昭和35年9月までの申請について。
2	103	自昭和四年度十一月至昭和十三年度五月 漁業許可鑑札台帳	昭和4	1929	11	一 堅帳	1	沼島村漁業組合	—	昭和17年2月の更新許可まで記載。
2	104	自昭和十四年十一月 就任承諾書綴	昭和14	1939	11	一 簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	昭和25年5月までの内容。
2	105	自昭和拾貳年度 惣代会議事録綴	昭和12	1937	—	一 堅帳	1	沼島村漁業組合	—	昭和15年末までの記載。懇談会出席者や使用料に関する資料2枚を挟み込み。
2	106	動力付漁船調査表	昭和13	1938	1	一 簿冊	1	沼島村漁業組合	—	—
2	107	大敷網出漁者控	昭和19	1944	11	一 簿冊	1	沼島村漁業会	—	昭和22年度までの大敷、壺網監督当番日割表および買料領収書を綴じ込み。
2	108	昭和二十年十月以降 総代会議事録	昭和20	1945	10	一 簿冊	1	沼島村漁業会	—	昭和21年6月までの記載。年度不明の議事案9枚を挟み込み。
2	109	自昭和四十四年四月至昭和四拾八年三月 現金引渡書綴	昭和44	1969	4	一 簿冊	1	沼島漁業協同組合	—	—
2	110	昭和十四年四月以降 組合原簿	昭和14	1939	4	一 簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	組合員の一覧表。
2	111	昭和十四年四月以降 規約并諸規程綴	昭和14	1939	4	一 簿冊	1	沼島村漁業協同組合	—	総代選挙方法規程制定文書や「福良町漁業協同組合規約」を挟み込み。
2	112	指令 兵庫県指令工商第七四八二号一（申請免許番号第八拾七号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録）	昭和4	1929	2 8	一 綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	2-112~260まで薄葉一括。
2	113	指令 兵庫県指令工商第七四八二号一（申請免許番号第八拾八号特別漁業権存続期間更新免許および総会決議録）	昭和4	1929	2 8	一 綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	—

箱番号	通し番号	枝番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
2	259		[免許漁業原簿原本送付綴り]	明治43	1910	5 4	綴り	1	農務省印	—	表紙欠。漁場図含む。
2	260		借用証書	昭和7	1932	2 1	綴り	1	三原郡沼島村 借用主沼島村漁業組合 理事 事台野慶太郎印、三原郡沼島村保証人全	有限責任沼島信用組合御中	印は見せ消。
2	261	1	指令 兵庫県指令甲第三号 (第四八九号特別漁業権存続期間更新免許)	昭和17	1942	11 7	綴り	2	兵庫県知事成田一郎印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 無限責任沼島村漁業協同組合	261-1~2まで封筒一括。
2	261	2	指令 兵庫県指令甲第三号 (第四九〇号特別漁業権存続期間更新免許)	昭和17	1942	11 7	綴り	2	兵庫県知事成田一郎印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 無限責任沼島村漁業協同組合	—
2	262		自加太箕島各漁業組合専用漁業出願種目一覧表	—	—	—	—	1	—	—	全国漁業組合聯合会差出沼島村漁業協同組合宛て封筒入り。
2	263	1	沼漁第一〇一号 登録名義人表示/変更登録申請	昭和14	1939	5 9	綴り	1	登録名義人 三原郡沼島村四百七十一番屋敷 無限責任沼島村漁業協同組合理事	兵庫県和事坂千秋殿	263-1~3まで封筒一括。表紙に「漁業権三十二件 副本」と記載の付箋貼り付
2	263	2	沼漁第九六号 登録名義人表示/変更登録申請	昭和14	1939	5 5	一紙	1	登録名義人 三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 無限責任沼島村漁業協同組合理事	農林大臣櫻内幸雄殿	—
2	263	3	沼漁第九二号 登録名義人表示/変更登録申請	昭和14	1939	5 5	綴り	1	登録名義人 三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 無限責任沼島村漁業協同組合理事	農林大臣櫻内幸雄殿	総会決議録等申請書類一括。
2	264	1	指令 兵庫県指令水商第九三一号二 (第巻千四拾番号定置漁業権変更免許)	昭和19	1944	11 30	綴り	1	兵庫県知事成田一郎印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 代表者沼島村漁業会	264-1~3まで封筒一括。
2	264	2	指令 兵庫県指令水商第九三一号二 (第巻千四拾番号定置漁業権変更免許)	昭和19	1944	11 30	綴り	1	兵庫県知事成田一郎印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 代表者沼島村漁業会	—
2	264	3	指令 兵庫県指令水商第九三一号二 (第巻千参拾九号定置漁業権変更免許)	昭和19	1944	11 30	綴り	1	兵庫県知事成田一郎印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 代表者沼島村漁業会	—
2	265	1	[紀伊水道の漁場図]	—	—	—	地図	1	—	—	265-1~20まで封筒一括。
2	265	2	専用漁業権変更願	—	—	—	綴り	1	—	—	—
2	265	3	[書簡] (7月29日付書面拝見につき最善策は後々疑惑を懐かず云々)	—	—	9 27	一紙	1	横山技師	—	大正12年7月20日付申請分変更についての下書。
2	265	4	[貴組合提出専用漁業免許願につき詳細に御回報願い]	大正12	1923	12 20	一紙	1	水産局漁政課吉田秀一	沼島村漁業組合御中	封筒入り。
2	265	5	[書簡] (御問合せノ件につき返答。下書)	昭和	#N/A	4 9	一紙	1	技師横山登志丸	—	—
2	265	6	[メモ] (福良、由良と記載)	—	—	—	一紙	1	—	—	—
2	265	7	専用漁業漁場図 別紙第一号 漁場ノ位置兵庫県三原郡沼島村地先	—	—	—	地図	1	出願者 沼島村漁業組合 理事 兩協	—	—
2	265	8	専用漁業漁場図 別紙第一号 漁場ノ位置兵庫県三原郡沼島村地先	—	—	—	地図	1	出願者 沼島村漁業組合 理事 兩協	—	—
2	265	9	員取図 (紀伊水道の漁場図)	—	—	—	地図	1	—	—	沿岸部に青彩色あり。
2	265	10	[紀伊水道の漁場図]	—	—	—	地図	1	—	—	沼島村漁業組合の捺印あり。
2	265	11	[紀伊水道の漁場図]	—	—	—	地図	1	—	—	沼島村漁業組合の捺印あり。
2	265	12	議事第四号 別紙ノ三 (第九種漁業築湖)	—	—	—	地図	1	三原郡沼島村漁業組合 組合長理事 兩協	—	—
2	265	13	[特別漁業権、定置漁業権の各件数書上]	—	—	—	一紙	1	—	—	—
2	265	14	同上網地総括	—	—	—	一紙	1	—	—	—
2	265	15	大敷網設計書	—	—	—	一紙	1	—	—	—
2	265	16	定置漁業免許願 (書式の写し)	—	—	—	綴り	1	—	—	—
2	265	17	大正貳年拾月新瀬設置図	大正2	1913	10 10	地図	1	—	—	—
2	265	18	鹽延細漁業操業方法	—	—	—	一紙	1	兵庫県三原郡沼島村漁業組合	—	—

箱番 番号	枝 通 号し 番号	文書表題	年代	西 暦	月 日	形 状	数 量	差 出・作 成	宛 所	備 考
2 265 19	1	〔「濰村建網漁業許可鑑札」濰村地先水面専用漁業免許願〕写し	昭和5	1930	9 3	一紙	1	—	—	作成年代は写しの内容より。
2 265 20	1	〔メモ〕(明治35年12月から昭和5年3月まで5つの年月日書上)	—	—	—	一紙	1	—	—	—
2 266 1	1	沼漁第五一九号 定置漁業免許願(免許番号巻千四拾八号)	昭和18	1943	12 24	綴り	1	三原郡沼島村四百七十一番屋敷無限責任沼島村漁業協同組合組合長理事事属協⑩	兵庫県知事成田一郎殿	—
2 266 2	2	沼漁第五一九号 定置漁業免許願(免許番号巻千四拾九号)	昭和18	1943	12 24	綴り	1	三原郡沼島村四百七十一番屋敷無限責任沼島村漁業協同組合組合長理事事属協⑩	兵庫県知事成田一郎殿	—
2 266 3	3	沼漁第五一九号 定置漁業免許願(免許番号巻千四拾七号)	昭和18	1943	12 24	綴り	1	三原郡沼島村四百七十一番屋敷無限責任沼島村漁業協同組合組合長理事事属協⑩	兵庫県知事成田一郎殿	—
2 266 4	4	沼漁第五一九号 定置漁業免許願(免許番号巻千五拾七号)	昭和19	1944	11 1	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四七一番屋敷沼島村漁業会長理事事属協⑩	兵庫県知事成田一郎殿	—
2 266 5	5	沼漁第五一九号 定置漁業免許願(免許番号巻千五拾七号)	昭和19	1944	11 1	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四七一番屋敷沼島村漁業会長理事事属協⑩	兵庫県知事成田一郎殿	—
2 266 6	6	沼漁第五一九号 定置漁業免許願(免許番号巻千五拾七号)	昭和18	1943	12 24	綴り	1	三原郡沼島村四百七十一番屋敷無限責任沼島村漁業協同組合組合長理事事属協⑩	兵庫県知事成田一郎殿	—
2 266 7	7	沼漁第五一九号 定置漁業免許願(免許番号巻千五拾七号)	昭和19	1944	11 1	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四七一番屋敷沼島村漁業会長理事事属協⑩	兵庫県知事成田一郎殿	—
2 266 8	8	〔三種鱸地曳網漁業特別免許および更新史料一括〕	明治36	1903	12 15	綴り	1	兵庫県	兵庫県三原郡福島町乙二百拾四番地福良町漁業組合外式漁業組合代表者	昭和3年の申請書含む。
2 266 9	9	指令 免許番号巻千七拾七号(定置漁業免許)	昭和23	1948	11 9	綴り	1	兵庫県知事岸田幸雄⑩	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番地沼島村漁業会	表紙に「兵庫県指令水算式〇巻号ノ巻」と記載。
2 266 10	10	指令 免許番号巻千七拾八号(定置漁業免許)	昭和23	1948	11 9	綴り	1	兵庫県知事岸田幸雄⑩	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番地沼島村漁業会	表紙に「兵庫県指令水算式〇巻号ノ巻」と記載。
2 266 11	11	指令 免許番号巻千七拾八号(定置漁業免許)	昭和23	1948	11 9	綴り	1	兵庫県知事岸田幸雄⑩	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番地沼島村漁業会	表紙に「兵庫県指令水算式〇巻号ノ巻」と記載。
2 266 12	12	〇置漁業漁場図(外れ紙)	—	—	—	地図	1	—	—	—
2 267		地先水面専用漁業権免許申請 陳情書及訂正厳書類	—	—	—	封筒	1	⑩(無限責任沼島村漁業協同組合)	—	—
2 268		小口当座預金通帳	大正12	1923	4 19	冊子	1	株式会社淡路実業銀行福良支店沼島派出所	沼島漁業組合殿	2-268~294まで薄葉紙一括。大正13年1月までの記載。領収証綴り込み。
2 269		小口当座預金通帳	大正12	1923	5 2	冊子	1	株式会社淡路実業銀行福良支店沼島派出所	木村弁吉殿	大正13年8月までの記載。領収証綴り込み。
2 270		貯金通帳	大正14	1925	5 2	冊子	1	有限責任沼島信局用組合	沼島漁業組合津島福太郎、倉本安太郎、竹澤仁太郎、谷口米蔵、本田徳	昭和2年1月までの記載。
2 271		専用漁業漁場図 別紙第一号 漁場ノ位置兵庫三原郡沼島村地先「大正十二年七月二十日付受取」ト田様」	—	—	—	地図	1	出願者 沼島村漁業組合 理事事属協	—	—
2 272		(別紙第二号) 漁場図(津島村東岸■■沖合)	—	—	—	地図	1	—	—	一部しわで読めず。
2 273		(別紙第二号) 漁場図(津島村東岸平岑沖合)	—	—	—	地図	1	—	—	—
2 274		〔三原郡および沼島村の地図および漁場図〕	—	—	—	地図	1	—	—	大型。
2 275		大正八年一月末貸金計算書	大正8	1919	1 末	一紙	1	—	—	—
2 276		記(貸金返済の計算)	大正2	1913	1 1	綴り	1	—	—	「淡路沼島美和組」の罫紙を使用。
2 277		金円借用証	昭和8	1933	8 22	一紙	1	沼島村漁業組合理事事属永吉⑩以下5人、同監事小山兼蔵⑩以下2人、同預金保管委員	三原郡沼島村元山政蔵殿	⑩は見せ消。
2 278		金子借用証	昭和8	1933	1 20	一紙	1	三原郡沼島村借主沼島村漁業組合⑩	三原郡沼島村竹澤仁太郎殿	反故紙。
2 279		金子借用証	昭和8	1933	1 20	一紙	1	三原郡沼島村借主沼島村漁業組合⑩	三原郡沼島村中津常吉殿	⑩は見せ消。
2 280		金子借用証	昭和8	1933	1 20	一紙	1	三原郡沼島村借主沼島村漁業組合⑩	三原郡沼島村元山政蔵殿	⑩は見せ消。
2 281		農林省指令水第五、三二九号 写	昭和4	1929	11 30	一紙	1	農林大臣町田忠治印	兵庫三原郡灘村代表者灘村漁業組合	—

箱番号	通し番号	枝番号	文書標題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
2	311		〔「附表」および「沼島村近畿防空演習灯台管制及警報実施規定」〕	—	—	—	—	2	—	—	—
2	312		漁場図ノ二 第九種漁業築瀬	—	—	—	—	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合理事事務所	—	—
2	313		特別漁業漁場図 第九種漁業築瀬	—	—	—	—	1	—	—	—
2	314		定置漁業漁場図 建網類漁業鯖建網	—	—	—	—	1	—	—	—
2	315		定置漁業漁場図 建網類漁業 鯖建網	—	—	—	—	1	—	—	—
2	316		定置漁業漁場図 建網類漁業鯖建網	—	—	—	—	1	—	—	—
2	317		〔紀伊水道の漁場図下書〕	—	—	—	—	1	—	—	—
2	318		定置漁業漁場図 台網類漁業鯖大謀網	—	—	—	—	1	—	—	—
2	319		定置漁業漁場図 台網類漁業鯖大謀網	—	—	—	—	1	—	—	—
2	320		定置漁業壺網漁場図	—	—	—	—	5	—	—	「(其ノ一)」から「(其ノ四)」まで。「(其ノ二)」が2枚。
2	321		特別漁業漁場図 第九種漁業築瀬	昭和3	1928	3 15	—	1	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合長 理事事務所	—	由良要憲司 令部の検閲済印あり。作成年代は検閲日より。
2	322		特別漁業漁場図 第九種漁業築瀬	—	—	—	—	1	—	—	—
2	323		特別漁業漁場図 別紙第参号 第九種漁業築瀬	—	—	—	—	1	—	—	—
2	324		〔紀伊水道の漁場図〕	—	—	—	—	1	—	—	—
2	325		東部漁場図境界図	—	—	—	—	1	—	—	—
2	326		〔書簡〕(南淡口一タリークラブよりの良き市長の特性十箇条の額を委員会、学校等に掲げることの依頼)	昭和38	1963	5 20	一紙	1	南淡町教育委員会	殿	—
2	327		農林省指令水第三号(第三六七五号専用漁業権存続期間更新免許)	昭和5	1930	3 1	一紙	1	農林大臣町田忠治	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合	「沼島村漁業組合」の郵便紙使用。
2	328		専用漁業漁場図(兵庫県三原郡、津名郡郡界ヨリ津名郡上灘村畑田組立石ニ至ル間及三原郡沼島村地先)	—	—	—	—	1	—	—	「沼島村漁業組合」の郵便紙使用。
2	329		沼島村漁業組合専用漁業(鱧延縄漁業)漁場図	—	—	—	—	1	—	—	「沼島村漁業組合」の郵便紙使用。
2	330		慣行専用漁業漁場図 漁場之位置兵庫県三原郡沼島村地先	—	—	—	—	1	—	—	「沼島村漁業組合」の郵便紙使用。
2	331		漁場図様式 第九種漁業築瀬 漁場ノ位置 兵庫県三原郡沢南村南西平湾北真沖合	—	—	—	—	1	三原郡沢南村漁業組合理事長氏名印	—	—
2	332		現行法規全書(下書)	昭和3	1928	3 7	一紙	1	沼島村漁業組合	—	作成年代および作成者は捺印より。
2	333		〔淡路島南部および沼島の漁場図〕	—	—	—	—	1	—	—	—
2	334		兵庫県令 漁業奨励金下付規程	大正6	1917	6 25	—	1	沼島村漁業組合	—	作成年代は暦写日より。
2	335		漁業位置	—	—	—	—	1	—	—	漁業別の紀伊水道における漁場図。
2	336		漁場位置 鴨居瀬	—	—	—	—	1	—	—	—
2	337		漁場位置 鴨居瀬	—	—	—	—	1	—	—	—
2	338		第九種漁業築瀬 漁場ノ位置 兵庫県三原郡沼島村南東岸海真南ノ沖合	—	—	—	—	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合理事事務所	—	—
2	339		漁業権位置	—	—	—	—	1	—	—	紀伊水道の漁場図。

箱番号	通し番号	校番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
2	340		要塞地帯内測量許可願	—	—	—	一紙	1	—	由良要塞司令官川村尚武	下書き。「陸軍」の罫紙使用。
2	341		特別漁業漁場図 第九種漁業築瀬	—	—	—	地図	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷沼島村漁業組合理事 扇協	—	
2	342		特別漁業漁場図 別紙第貳号 第九種漁業築瀬	—	—	—	地図	1	—	—	海岸線などに沿い切れ込みあり。
2	343		漁場図 特別漁場(沼島村ノダラ鰯船曳網)	—	—	—	地図	1	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	
2	344		[漁場図の下書き]	—	—	—	地図	2	—	—	
2	345		漁場図 特別漁場(沼島村カ、ミ鰯船曳網)	—	—	—	地図	2	沼島村漁業組合長 出願者 理事 扇協	—	
2	346		掃海セントスル漁場及漁場区域図	—	—	—	地図	2	—	—	
2	347		[封筒]	—	—	—	封筒	1	ナフネ、奥山有、井久	漁船抱外前貸之納分	中身欠。
2	348		漁場図在中 (八枚)	—	—	—	封筒	1	無限責任沼島村漁業協同組合	—	中身欠。
2	349		自昭和十三年五月 機船台帳	昭和13	1938	5	一紙	1	沼島村漁業組合	—	表紙のみ。
2	350		[メモ、断簡一括]	—	—	—	一紙	6	—	—	2枚に金額などが記載。
2	351		南淡町沼島地区航空写真	昭和55	1980	2	冊子	1	中央航測株式会社	—	大型本。見開きで高精細の航空写真が掲載。

南あわじ市「沼島漁業協同組合所蔵文書」目録

箱番号	流通番号	枝番	文書表題	年代	西暦	月	日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3	1		[板野郡、那賀郡など徳島県沿岸の漁場図]	—	—	—	—	地図	1	—	—	大型。
3	2		兵庫県三原郡沼島村漁場全図	明治36	1903	5	—	地図	1	測量師 神戸市楠町六丁目七番邸志水清太郎	—	大型。
3	3		油目延縄漁業 (沿草や漁具の構造等について)	—	—	—	—	一紙	1	—	—	
3	4		鯉浮延縄漁業 (沿草や漁具の構造、漁法等について)	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	5		赤物延縄漁業 第一血鯛延縄 (沿草や漁具の構造等について)	—	—	—	—	一紙	1	—	—	
3	6		海鰻延縄漁業 (沿草や漁具の構造、漁法等について)	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	7		鰻延縄漁業 (沿草や漁具の構造、漁法等について)	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	8		鰻延縄漁業 (沿草や漁具の構造、漁法等について)	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	9		[総水の金額書上]	—	—	—	—	一紙	1	—	—	
3	10		6釣 (図ハ実物大ヲ示ス)	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	漁場や使用法、経費などについて。
3	11		海鰻延縄漁業	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	3-6の下書か。「沼島村漁業組合」の野紙使用。
3	12		第三筋延縄 (沿草や漁具の構造等について)	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	13		[総水揚及び純利書上]	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	14		[何かの延縄漁業および第二グシ延縄について]	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	15		第二グシ延縄 (地方名ノドコ拼)	—	—	—	—	一紙	1	—	—	
3	16		鰻延縄漁業 (沿草や漁具の構造、漁法等について)	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	17		鰻延縄漁業 (沿草や漁具の構造等について)	—	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	18		漕釣漁業 第一サワラ釣 第二ハマチ漕釣 第三エソ漕釣 第四鯉漕釣 第五烏賊釣	—	—	—	—	一紙	1	—	—	
3	19		専用漁業免許願	昭和5	1930	3	26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事 扇協	農林大臣町田忠治殿	
3	20		専用漁業免許願	昭和5	1930	3	26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事 扇協	農林大臣町田忠治殿	
3	21		専用漁業免許願	昭和5	1930	3	26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事 扇協	農林大臣町田忠治殿	
3	22		専用漁業免許願書訂正願 (抄本)	昭和5	1930	3	26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事 扇協	農林大臣町田忠治殿	
3	23		専用漁業免許願	昭和5	1930	3	26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事 扇協	農林大臣町田忠治殿	
3	24		公正証書正本	昭和10	1935	1	29	堅帳	1	兵庫県津名郡洲本町下屋敷町乙六拾四番地ノ巻、神戸地方裁判所所屬 公証人山	—	表紙には「風水害復旧低利資金 洲本786」の印が捺されている。
3	25		金円借用証	昭和9	1934	1	1	堅帳	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 債務者沼島村漁業組合 代表者 理事 沼島村漁業組合 理事 太郎	三原郡沼島村 債権者金崎つる殿 金崎つる殿	
3	26		組第一七号 預り証 (金崎浅次郎氏組合収入役として在任中の保証金)	昭和8	1933	3	10	一紙	1	沼島村漁業組合 理事 林文次郎、全谷川伊太郎	三原郡沼島村 金崎つる殿	
3	27		金円借用証 (沼島村漁業組合要用に付き)	昭和8	1933	8	22	一紙	1	沼島村漁業組合 理事 痛永吉郎以下5名、同監事 小山兼蔵以下2名、同預金保管委員	三原郡沼島村 金崎つる殿	差出人の印は全て見せ消。
3	28		専用漁業免許願書訂正願 (抄本)	昭和5	1930	3	26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷 沼島村漁業組合 理事 扇協	農林大臣町田忠治殿	

箱番号	通し番号	枝番号	文書課題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3	29		免許番号第三、七四二号（漁場の位置、漁業条件について）	昭和5	1930	3 4	仮綴	1			作成年代は更新免許の日より。
3	30		専用漁業免許願書訂正願（抄本）	昭和5	1930	3 26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾壹番屋敷沼島村漁業組合 理事 腐協	農林大臣阿田忠治殿	
3	31		〔臨時総代会決議〕	大正8	1919	1 26	堅帳	1	沼島村漁業組合④		大正12年11月15日の通常総会までの記載。
3	32		〔漁具等に関する領収書一括〕	昭和9	1934	11 23	綴り	1			概ね昭和10年3月までのもの。
3	33		請求書（兵庫県指令商第二一七号ノ一の水産奨励金につき）	昭和10	1935	3 3	綴り	1	林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	「委任状」の箇所が未撮影のため差出等の情報不十分。
3	34		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	8 11	仮綴	1			同年9月29日までのもの。
3	35		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	12 3	仮綴	1			被造船者は平山太三郎。
3	36		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	11 13	仮綴	1			被造船者は森本貞吉。
3	37		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	10 10	仮綴	1			1枚同年3月12日付の領収書含む。
3	38		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和11	1936	1 23	仮綴	1	三原郡沼島村右造船者伊藤慶輔④	三原郡沼島村字 区 被建造者田村源蔵	
3	39		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	12 26	仮綴	1			被建造者は鍛冶福蔵。
3	40		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和11	1936	2 1	仮綴	1			被建造者は嶋書一郎。
3	41		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和11	1936	1 18	仮綴	1			被建造者は筒井仁太郎。
3	42		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	12 24	仮綴	1			被建造者は松本梅吉。
3	43		漁船建造証明書	昭和11	1936	1 5	仮綴	1	三原郡沼島村 右造船者橋本惣太郎④	三原郡沼島村字中区 被建造者小川安太郎	
3	44		漁船建造証明書	昭和11	1936	2 6	仮綴	1	三原郡沼島村 右造船者武田倉太郎④	三原郡沼島村字 区 被建造者坂東栄三郎	
3	45		漁船建造証明書	昭和10	1935	12 27	仮綴	1	三原郡沼島村 右造船者伊藤慶輔④	三原郡沼島村字中区 被建造者藤本理三郎	
3	46		漁船建造証明書	昭和11	1936	2 8	仮綴	1	三原郡沼島村 右造船者木村晴蔵④	三原郡沼島村字南区 被建造者奥田三吉	
3	47		漁船建造証明書	昭和11	1936	1 8	仮綴	1	三原郡沼島村 右造船者野田富士太郎④	三原郡沼島村字泊区 被建造者前川藤吉	
3	48		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和11	1936	1 12	仮綴	1			被建造者は磯崎仁太郎。
3	49		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和11	1936	1 30	仮綴	1			被建造者は海口亀太郎。
3	50		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和11	1936	2 26	仮綴	1			魚谷伊三郎、宇原金蔵、賀集仁太郎、廣木田蔵、鳥津金蔵らの漁船建造証明書や
3	51		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和11	1936	3 10	仮綴	1			被建造者は直江文吉、沼源蔵。
3	52		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和11	1936	3 31	仮綴	1			被建造者は三崎貞吉、屋田鶴松。
3	53		請求書（兵庫県指令商第一〇、〇二七号三の水産奨励金につ）	昭和10	1935	1 24	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村式千七百七拾参番地米山に太郎外九拾参名 代理兼林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	精算権限委任状および漁船所有者の精算書一括。
3	54		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和9	1934	11 8	仮綴	1			被建造者は石田富蔵。
3	55		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	1 2	仮綴	1			被建造者は北野浦蔵。
3	56		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	3 8	仮綴	1			被建造者は白崎仁太郎。
3	57		〔漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括〕	昭和10	1935	5 7	仮綴	1			中元由松、木下與一郎、原善平、森宇之助、奥辻清次郎、石井菊太郎、三谷安

箱番 番号	通 し 番 号	株 番 号	文書標題	年 代	西 暦	月 日	形 状	数 量	差 出・作 成	宛 所	備 考
3	58		[漁船建造に関する領収書、証明書、申請書一括]	昭和10	1935	5 20	仮綴	1	—	—	木下浅吉、三浦新藏、吉野治藏、吉野濱次郎、木村晋吉、濱口三吉、上野忠義、
3	59		販売代金徴収補助簿	大正5	1916	1 1	堅帳	1	沼島村漁業組合共同販売所	—	
3	60		大正四年度 経費日経簿	大正4	1915	1 31	堅帳	1	共同販売所	—	同年12月31日までの記載。
3	61		大正四年度 経費日経簿	大正4	1915	1 1	堅帳	1	沼島村漁業組合	—	大正5年1月31日までの記載。
3	62		大正五年度 経費日経簿	大正5	1916	1 1	堅帳	1	沼島村漁業組合	—	同年12月31日までの記載。
3	63		大正五年度 経費日経簿	大正5	1916	1 7	堅帳	1	沼島村漁業組合共同販売所	—	同年12月31日までの記載。
3	64		明治四十四五年度 経費徴収簿	明治45	1912	2 14	堅帳	1	沼島村漁業組合	—	大正7年度までの記載。
3	65		大正六年度 経費日経簿	大正6	1917	—	堅帳	1	資金貸付部	—	未記載。
3	66		大正四年度 現金受払日経簿	大正4	1915	9 3	堅帳	1	沼島村漁業組合	—	大正5年5月29日までの記載。
3	67	1	[昭和二十三年度鯛網漁業料領収書一括]	昭和23	1948	5 13	仮綴	1	債主古野監事外一名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	2	[昭和二十三年度鯛網漁業料領収書一括]	昭和23	1948	5 13	仮綴	1	債主卜田事務員外五名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	3	昭和二十二年度 落網素網収支決算並純益処分書	昭和23	1948	2 23	綴り	1	—	—	67-1~14まで67-15に挟み込み。領収書含む。
3	67	4	23年度純網漁業料配当金	昭和23	1948	—	仮綴	1	—	—	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	5	[昭和二十二年度大敷、石油割当などの徴収人名書き上げ]	昭和22	1947	—	一紙	8	—	—	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	6	昭和二十一年度秋漁期落網壺網収支決算並純益金処分書	昭和22	1947	2 9	綴り	1	—	—	67-1~14まで67-15に挟み込み。領収書含む。
3	67	7	大敷組切定(昭和二十年秋分大敷網及壺網利益配当金領収書一括)	昭和21	1946	2 27	綴り	1	債主三浦卯三郎外百八十七名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	8	大敷組切定(昭和二十年秋分大敷網及壺網監督委員賞与金領収書一括)	昭和21	1946	2 27	綴り	1	債主吉田栗太郎外八名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	9	大敷動定(清船藪高度の昭和19年壺網借用謝礼金領収書)	昭和21	1946	3 2	一紙	1	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎并岩田	沼島村漁業協同組合長殿	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	10	大敷動定(昭和19年壺網漁具借受のための旅費など領収書)	昭和21	1946	2 28	仮綴	1	債主漁業会渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	11	大敷組切定(昭和二十年秋分漁業会全議員二対スル賞与金領収書一括)	昭和21	1946	2 27	仮綴	1	債主岩田由松外九名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	12	昭和二十年秋分大敷網動定	昭和20	1945	—	一紙	1	—	—	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	13	21年度春漁期 落網、壺網切定(純利益配当)	昭和21	1946	6 11	綴り	1	三浦卯三郎外百九十名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	14	六月十日総代生産委員連合会	—	—	6 10	仮綴	1	—	—	67-1~14まで67-15に挟み込み。
3	67	15	昭和十六年度以降 配当金明細表	昭和16	1941	—	簿冊	1	沼島村漁業会	—	出席者一覧、議案および配当金等の計日までの内容。
3	68		総代名簿	昭和16	1931	11 1	冊子	1	沼島村漁業組合	—	諸役職ごとの名簿書き上げ。
3	69		[給料、負担金書き上げ]	—	—	—	一紙	6	—	—	
3	70		現金引渡書	大正13	1924	9 15	簿冊	1	沼島村漁業組合	—	昭和6年まで12月まで記載。
3	71		金円借入証 沼島村漁業組合	昭和10	1935	8 6	仮綴	1	兵庫三原郡沼島村四七番屋敷 債務者沼島村漁業組合(印) 組合長理事林文孝殿	株式会社兵庫農工銀行 頭取久米孝蔵殿	
3	72		感謝状(漁船保険加入に尽力につき)	昭和15	1940	3 26	一紙	1	浜路漁船保険組合長從七位煎七等上宮作五郎(印)	無限責任沼島村漁業協同組合殿	

箱番号	通し番号	枝番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3	73		公正証書正本	昭和10	1935	12 20	綴り	1	兵庫県津名郡洲本町下屋敷町乙六拾四番地ノ巻 神戸地方裁判所所屬 公証人山	—	表紙には「地方資金本75」の印が捺されている。
3	74		漁船新造繕書	—	—	—	綴り	1	—	—	寺岡道太郎以下27人分一括。
3	75		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	8 5	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 土佐栄次郎外一名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	76		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	5 23	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 寺岡進太郎外二名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	「正本」と書かれた付箋、および昭和10年11月29日付の返却する旨の貼付紙あり
3	77		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和11	1936	3 7	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 魚谷伊三郎外三名 代理吉野慶太郎	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	78		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	6 11	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 中元由松外八名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	79		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	11 26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 山田恒吉外七名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	80		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	8 5	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 吉田実太郎外十二名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	81		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	9 30	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 井上清七外六名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	82		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	11 26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 北野五郎外一名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	83		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	5 23	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 寺岡進太郎外二十八名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	84		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和11	1936	3 22	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 坂野鶴松 代理吉野慶太郎④	兵庫県知事岡田周造殿	
3	85		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	—	—	—	綴り	1	—	—	作成年代は複写されていないため不明。
3	86		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和11	1936	3 7	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 島津金蔵 代理吉野慶太郎	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	87		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和11	1936	4 17	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 尾田鶴松外一名 代理吉野慶太郎④	兵庫県知事岡田周造殿	
3	88		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	5 15	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 白崎仁太郎外二名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	89		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	12 15	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 平山太三郎外一名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	90		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和11	1936	2 10	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 奥田三吉外八名 代理吉野慶太郎④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	91		請求書(兵庫県指令商第一五九一号一の水産奨励金交付につき)	昭和11	1936	4 17	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 土山安吉 代理吉野慶太郎④	兵庫県知事岡田周造殿	
3	92		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和10	1935	9 30	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 坂真市太郎外一名 代理林文次④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	93		請求書(兵庫県指令商第二六六二号一の水産奨励金交付につき)	昭和11	1936	2 10	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村二一七三番地 海口亀太郎外二名 代理吉野慶太郎④	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	94		団体第22号 貯金通帳	大正13	1924	10 30	冊子	1	有限責任沼島信用組合	沼島漁業組合 代表者林文次、倉本安太郎殿	大正14年1月10日までの記載。
3	95		[封筒]	—	—	—	封筒	1	—	—	中身欠。
3	96		[徳島県沿岸部の漁場図]	—	—	—	地図	1	—	—	中身欠。
3	97		[封筒]	—	—	—	封筒	1	—	—	中身欠。
3	98		指令(兵庫県指令免一六六号一(第八拾七号特別漁業権存続期間更新免許))	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義④	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
3	99		指令(兵庫県指令免一六六号一(第八拾八号特別漁業権存続期間更新免許))	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県知事平塚廣義④	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合	
3	100		組第三号 専用漁業免許願	昭和5	1930	3 26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番屋敷 沼島村漁業組合 理事 扇協④	農林大臣町田志治殿	
3	101		専用漁業漁場図(鯉延縄漁業)	—	—	—	地図	1	出願者 沼島村漁業組合長 理事 扇協	—	

箱番号	枝通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3 102		一穂延縄ノ操業方法共大体四五様ニ岐ル	—	—	—	地図	1	—	—	—
3 103		[淡路島と徳島県沖、沼島周辺の漁場図]	—	—	—	地図	1	—	—	右半分欠。
3 104		組第一八〇号 漁業法規改正方陳情ノ件	昭和6	1931	11 8	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村漁業組合長 扇協印	農林技師 横山登志丸殿	—
3 105		組第三号 専用漁業免許願	昭和5	1930	3 26	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番香屋敷 沼島村漁業組合 理事 扇協印	農林大臣 町田忠治殿	—
3 106		組第五二号案 地先水面専用漁業免許申請二付陳述	大正12	1923	8 9	綴り	1	兵庫県三原郡沼島村漁業組合長 扇協	水産局長 村上隆吉殿	下書。「第五一号 専用漁業免許願」を 綴じ込み。
3 107		地先専用漁業免許申請陳述書	昭和18	1943	5 15	綴り	1	沼島村漁業組合	—	—
3 108		[沼島、和歌山県、徳島県の漁場図]	—	—	—	地図	1	—	—	—
3 109		指令 兵庫県指令免一六六号一 (第八拾九号特別漁業権存続期間更新免許)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県和事平塚廣義印	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合	—
3 110		指令 兵庫県指令免一六六号一 (第九拾号特別漁業権存続期間更新免許)	大正13	1924	2 4	綴り	1	兵庫県和事平塚廣義印	兵庫県三原郡沼島村 沼島村漁業組合	—
3 111		[漁網の作成図]	—	—	—	紙	1	—	—	—
3 112		必勝貯金台帳	昭和24	1949	10 10	紙	1	大敷壺綱實資料勘定	—	昭和25年2月8日までの記載。
3 113		昭和二十三年度秋漁期自昭和二十三年十一月二十五～至二十四年一月十八日 大敷壺綱收支明細及純益処分書	昭和23	1948	11 25	仮綴	1	—	—	—
3 114		[昭和二十三年度秋漁期大敷壺綱純益分配金額収書一括]	昭和24	1949	1 27	綴り	1	債主市田太郎外百九十六名渡	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 115		漁芝居執行経費収支明細書	昭和23	1948	—	紙	1	—	—	「沼島村漁業会」の罫紙使用。
3 116		昭和二十四年度鯛鱒網漁業料精算書	昭和24	1949	—	仮綴	1	—	—	領収書や人名表等一括。
3 117		[昭和二十二年分落網壺網純益処分につき惣代生産委員 会実弁償料領収書一括]	昭和23	1948	2 26	綴り	1	債主吉野惣代外二十五名渡	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 118		昭和二十三年度鯛鱒網漁業料処分書	昭和23	1948	—	紙	1	沼島村漁業会	—	「沼島村漁業協同組合」の罫紙使用。
3 119		[昭和二十三年鯛鱒網漁業料配当金額収書一括]	昭和23	1948	5 13	綴り	1	債主市田太郎外百九十六名渡	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 120		[昭和二十三年度鯛鱒網漁業料中よりの賞与費領収書一括]	昭和23	1948	5 13	紙	1	右 (債主柳全長) 柳源蔵印	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 121		地先専用漁業免許出願書類	—	—	—	封筒	1	—	—	中身欠。
3 122		領収証 (貸付金納入)	昭和3	1928	2 4	仮綴	1	有責任沼島信用組合印	扇協殿	—
3 123		[十月三十日漁船新造補助交付二付立会費弁償料四人分領収書等一括]	昭和10	1935	10 31	仮綴	1	三原郡債主沼津常吉外三名渡	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 124		[封筒]	—	—	—	封筒	1	—	—	中身欠。
3 125		[販売用テーパー等新調費領収書等一括]	昭和10	1935	10 26	仮綴	1	右 (三原郡債主) 木村大吉印	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 126		[第二四四丸進水式水席席につき費用領収書等一括]	昭和10	1935	10 20	仮綴	1	右 (三原郡債主別宮家) 和田源一印	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 127		[販売用テーパー新調代領収書等一括]	昭和10	1935	10 15	仮綴	1	三原郡福山債主浦瀬材木店渡 右代人下 野林蔵印	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 128		[四辺丸積量測定及竣工検査につき費用支払証]	昭和10	1935	10 15	紙	1	右 (三原郡福山債主 藪高旅館外一名渡) 柳書記印	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 129		[黒箱スワケ箱支払証]	昭和10	1935	10 11	紙	1	右 (神戸債主山本商店渡) 柳源蔵印	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—
3 130		[新造漁船竣工検査官迎へなど費用領収書]	昭和10	1935	10 5	紙	1	右 (三原郡債主柳書記) 柳源蔵印	沼島村漁業協同組合収入役 金崎淺次 郎殿	—

箱番号	通し番号	枝番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3	131		[新造漁船竣工検査官持参トランク送料領収書等一括]	昭和10	1935	10 5	5 仮綴	1	三原郡債主 摂陽商船沼島荷扱店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	132		[新造漁船竣工検査官来島につき借舟賃領収書等一括]	昭和10	1935	10 5	5 仮綴	1	山上仁太郎邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	133		[新造漁船竣工検査官来島につき閉事領収書等一括]	昭和10	1935	10 5	5 仮綴	1	右 (三原郡債主別宮家) 和田源一邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	134		[組合長在職として功労金領収書等一括]	昭和10	1935	10 5	5 仮綴	1	右 (債主在東京兩協渡) 代理和田源一邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	135		[謄写版用鉄筆繕繕費領収書]	昭和10	1935	10 3	3 一紙	1	山梨県北巨摩郡種坂村債主 和田喜弘渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	136		[風水害被害漁船修繕費補助領収書]	昭和10	1935	10 2	2 一紙	1	右 (三原郡債主) 平井龍藏邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	137		[大筆、網筆支払証書]	昭和10	1935	9 27	9 27 一紙	1	右 (債主奈良良三橋花月堂渡) 柳源藏邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	138		[昨秋風水害以来海上において死亡者の施餓鬼慰霊祭執行費支払]	昭和10	1935	9 21	9 21 一紙	1	右 (正光寺外三名渡) 林文次邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	139		[謄写版用鉄筆古燭領収書]	昭和10	1935	9 2	9 2 一紙	1	右 (三原郡債主沼島会渡) 丸橋實一邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	140		[漁船修繕、新造など領収書等一括]	昭和10	1935	3 31	3 31 仮綴	1		沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	同年8月25日までのもの。
3	141		[庄作機製綿費など支払証書]	昭和10	1935	8 31	8 31 一紙	1	右 (債主神戸市多聞通文光堂渡) 柳源藏邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	142		[茶紙皮袍領収書]	昭和10	1935	8 31	8 31 仮綴	1	債主神戸元町野忠物店渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	143		[漁船竣工検査執行費領収書]	昭和11	1936	4 25	4 25 仮綴	1	右 (三原郡債主別宮家) 和田源一邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	144		[阿淡漁業者懇談会出席者費領収書]	昭和11	1936	5 6	5 6 仮綴	1	三原郡債主吉野組合長外十三名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	145		[兵庫水産試験官来航費など支払証書]	昭和11	1936	5 6	5 6 一紙	1	右 (三原郡債主中津國吉外一名渡) 柳書記邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	146		[復旧漁船新造補助金交付二付立会人手当領収書]	昭和11	1936	5 11	5 11 仮綴	1	三原郡債主吉野浜次郎外四名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	147		[由良行舟賃領収書]	昭和11	1936	5 25	5 25 一紙	1	右 (三原郡債主) 山上仁太郎邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	148		[販売船修繕につき福山へ廻船など費用領収書]	昭和11	1936	7 10	7 10 一紙	1	右 (三原郡福山債主古川菓子店渡) 柳書記	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	149		[県水産主権婦不漁対策協議会出席費用支払]	昭和11	1936	8 5	8 5 一紙	1	右 (債主神戸兵庫県水産会渡) 柳書記邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	150		[県水産課ヨリ野本技手来島につき費用領収書]	昭和11	1936	8 25	8 25 一紙	1	三原郡債主別宮家外一名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	151		[本県水産試験場よりの依頼の小鯛などの費用領収書]	昭和11	1936	9 25	9 25 一紙	1	右 (三原郡債主井津尾卯平外二名渡) 柳書記邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	152		[欠番]								
3	153		支払証明書 (臨時総代会閉会後浪花節入場料)	昭和12	1937	5 25	5 25 一紙	1	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次邸	沼島村漁業組合長吉野慶太郎邸	
3	154		[県取締船鷹取丸来航につき贈呈の鯛代支払]	昭和11	1936	4 17	4 17 一紙	1	右 (三原郡債主井津尾卯平渡) 柳源藏邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	155		[復旧漁船竣工検査昼食費領収書]	昭和11	1936	3 25	3 25 仮綴	1	三原郡債主別宮家旅館渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	156		[復旧漁船竣工検査官由良へ送り舟賃領収書]	昭和11	1936	3 25	3 25 一紙	1	右 (三原郡債主) 奥谷伊三邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	157		[風水害復旧漁船竣工検査官由良へ送り舟賃領収書]	昭和11	1936	3 25	3 25 仮綴	1	右 (三原郡債主) 山上仁太郎邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	158		[復旧漁船竣工検査官来島につき由良へ送り舟賃領収書]	昭和11	1936	2 18	2 18 一紙	1	右 (三原郡債主) 山内源藏邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	
3	159		[一月分病気休養につき臨時手伝賃領収書]	昭和11	1936	1 19	1 19 一紙	1	右 (三原郡債主) 坂上やす邸	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次 邸殿	

箱番号	枝通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3 160		〔救助船建造工事経費収支精算につき御酒代領収書〕	昭和11	1936	1 19	仮綴	1	三原郡債主石田やく外三名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	
3 161		〔封筒〕	—	—	—	—	1	兵庫県	三原郡沼島村 沼島村漁業協同組合 御中	161-1~8を内包。
3 161 1		〔免許番号第九百八拾貳号 定置漁業漁場図の謄本〕(三原郡灘村宇野地先いさぎ建網)	昭和9	1934	11 29	綴り	1	兵庫県⑩	—	
3 161 2		〔免許番号第九百八拾参号 定置漁業漁場図の謄本〕(三原郡灘村吉野地先いさぎ建網)	昭和9	1934	11 29	綴り	1	兵庫県⑩	—	
3 161 3		〔免許番号第九百八拾四号 定置漁業漁場図の謄本〕(三原郡灘村吉野地先いさぎ建網)	昭和9	1934	11 29	綴り	1	兵庫県⑩	—	
3 161 4		〔免許番号第九百八拾五号 定置漁業漁場図の謄本〕(三原郡灘村山本地先いさぎ建網)	昭和9	1934	11 29	綴り	1	兵庫県⑩	—	
3 161 5		〔免許番号第九百八拾六号 定置漁業漁場図の謄本〕(三原郡灘村土生地先いさぎ建網)	昭和9	1934	11 29	綴り	1	兵庫県⑩	—	
3 161 6		〔免許番号第九百八拾七号 定置漁業漁場図の謄本〕(三原郡灘村大川地先いさぎ建網)	昭和9	1934	11 29	綴り	1	兵庫県⑩	—	
3 161 7		〔免許番号第九百八拾八号 定置漁業漁場図の謄本〕(三原郡灘村地野地先いさぎ建網)	昭和9	1934	11 29	綴り	1	兵庫県⑩	—	
3 161 8		〔免許番号第九百八拾九号 定置漁業漁場図の謄本〕(三原郡灘村仁項地先いさぎ建網)	昭和9	1934	11 29	綴り	1	兵庫県⑩	—	
3 162		自大正十一年一月至昭和六年十二月 現金引渡書綴	大正13	1924	1 1	袋	1	—	—	表紙のみ。
3 163		〔沼島、沖ノ島灯台見通線など紀伊水道の漁場図〕	—	—	—	—	1	—	—	
3 164		収入報告書 領収書	—	—	—	—	1	—	—	未使用。
3 165		第30号 預金通帳	昭和5	1930	2 5	冊子	1	有責任沼島信用組合	沼島漁業組合殿	昭和7年3月5日までの記載。
3 166		指令 兵庫県指令水第九百八拾四号ノ巻(第壹〇四号定置漁業漁場存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和22	1947	10 14	綴り	1	兵庫県知事岸田幸雄⑩	兵庫三原郡沼島村四七一番屋敷 代表者沼島村漁業会	
3 167		〔9月初めから11月末までの漁法の説明〕	—	—	—	—	1	—	—	
3 168		沼漁第二五五号 大型機船底曳網瀬戸内海東部侵漁説高千二付内海漁民ヨリノ陳情書	昭和21	1946	7 1	綴り	1	沼島村漁業会	徳島県第二、第一区各漁業会長、兵庫三原郡、津名郡(西浦)各漁業	
3 169		沼漁第三〇〇号 機船底曳網侵漁防止陳情書運達方依頼ノ件	昭和21	1946	8 18	仮綴	1	三原郡沼島村漁業会長理事 扇協	兵庫県水産業会長三浦清太郎殿	同月24日付の、県下各地の陳情運達と絡め照会次第発送との三浦よりの返信あり
3 170		沼漁第二六八号 機船底曳網侵漁対策樹立ニ関スル件	昭和21	1946	7 20	仮綴	1	三原郡沼島村漁業会長理事 扇協⑩	兵庫県水産業会長三浦清太郎殿	同月24日付の、関係漁業会長の運達手配および陳情の必要性についての三浦より
3 171		〔大型機船底曳網内海侵漁対策につき陳情書一括〕	昭和21	1946	6 20	仮綴	1	兵庫三原郡沼島村漁業会長扇協⑩	—	
3 172		請願書(瀬戸内海東部境界線を現行通りに据置き)	昭和24	1949	—	綴り	1	—	—	
3 173		〔封筒〕	—	—	—	—	1	—	—	中身欠。
3 174		〔昭和9年5月中の領収書一括〕	昭和9	1934	5 1	仮綴	1	—	—	「浪曲と映画の夕賛助券」を多数綴じ込み。
3 175		〔贈呈サザエ代領収証〕	昭和11	1936	1 15	一紙	1	右(三原郡債主) 森田熊吉⑩	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3 176		〔漁船竣工検査のため技手来島、送り船賃領収書〕	昭和10	1935	12 25	一紙	1	右(三原郡債主) 山上仁太郎印	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3 177		〔借入金返済のため洲本宿泊の際支店長への贈呈サザエ代支払証〕	昭和10	1935	12 25	一紙	1	右(三原郡債主) 柳源藏⑩	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3 178		〔漁船新造補助金交付二付立会委員弁償領収証〕	昭和10	1935	12 25	仮綴	1	三原郡債主吉野賢次郎外四名渡	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3 179		〔十二月分使丁給領収証〕	昭和10	1935	12 25	一紙	1	右(三原郡債主) 坂上やす⑩	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3 180		〔十一月分使丁給領収証〕	昭和10	1935	11 25	一紙	1	右(三原郡債主) 坂上やす⑩	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	

箱番号	通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3	181	[漁船竣工検査及第二沼島丸傾斜試験執行ノタメ永島技師来島の費用領収証]	昭和10	1935	11 25	仮綴	1	右 (三原郡債主) 和田源一印	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	別宮家旅館からの請求書綴り。
3	182	[第二沼島丸ニテ亭平宮参拜船長機関長手当及食費等領収証]	昭和10	1935	11 21	仮綴	1	三原郡債主増守永吉外一名渡	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	仕訳領収証を綴り込み。
3	183	[大札、表装材代金支払証]	昭和10	1935	11 19	一紙	1	右 (債主讀成琴平宮渡) 理事林文次印	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3	184	[理事在任中手当の領収証]	昭和10	1935	11 10	仮綴	1	三原郡債主林文次外五名渡	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	仕訳領収証を綴り込み。
3	185	[昭和10年1月から4月の漁船建造の領収証、竣工証明証綴り]	昭和10	1935	1	仮綴	1	—	—	
3	186	指令 兵庫県指令水第弐式八六号 (第八拾参号定置漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和23	1948	10 30	綴り	1	兵庫県和事岸田幸雄印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業会	
3	187	証第77890号 中央気象台検定証 (水銀薬曝計の器差について)	大正8	1919	4	一紙	1	印 (中央気象台)	—	
3	188	自昭和二十五年至昭和三十四年度 経費決算書綴	昭和25	1950	—	一紙	1	沼島村漁業協同組合	—	表紙のみ。
3	189	定置漁業壺網参件 仁頃地先分	—	—	—	封筒	1	兵庫県経済第一節	—	中身欠。
3	190	[封筒]	—	—	—	封筒	1	—	—	中身欠。
3	191	[漁場図の一覧表作成につき淡路支庁より照会又は实地に調査の際協力要請]	昭和25	1950	4 24	一紙	1	兵庫県水産課印	沼島村漁業会長殿	新漁業法に基づく漁場計画樹立について。
3	192	[封筒]	—	—	—	封筒	1	兵庫県経済部水産課	三原郡沼島村四七一番屋敷 沼島村漁業会長 柳源蔵殿	中身欠。
3	193	[封筒]	—	—	—	封筒	1	兵庫統計調査事務所三原出張所	沼島漁業組合御中	中身欠。
3	194	専用漁業免許状	—	—	—	封筒	1	兵庫県水産試験場	三原郡沼島村 沼島漁業組合長殿	中身欠。
3	195	[敦網の方法について図解]	—	—	—	一紙	1	—	—	
3	196	[三原郡諸町村における漁法の一覧表]	—	—	—	綴り	1	—	—	沼島村については空欄。
3	197	[沼島および灘村等淡路島の海岸線および漁場図]	—	—	—	地図	1	—	—	かなり大型。
3	198	[昭和23年度鮪網漁獲賞典金]	昭和23	1948	5 13	仮綴	1	債主林理事外四名渡	沼島村漁業協同組合収入役金崎淺次郎殿	
3	199	兵商第三〇四五号八 風水害復旧漁業組合共同施設水産奨励金交付請求二開スル件	昭和10	1935	6 28	一紙	1	経済部長	三原郡沼島村長殿	「別紙請求書」を含む写し。
3	200	[漁船新造精算書綴り]	—	—	—	綴り	1	—	—	
3	201	漁船新造精算書	—	—	—	一紙	1	稲野 直江分	—	
3	202	漁船新造精算書	—	—	—	一紙	1	奥村 沼津	—	
3	203	漁船新造精算書	—	—	—	一紙	1	坂野分 野田	—	
3	204	漁船新造精算書	—	—	—	一紙	1	梶田分 野田造船所	—	
3	205	[漁船新造精算書綴り]	—	—	—	仮綴	1	—	—	
3	206	[漁船新造精算書綴り]	—	—	—	綴り	1	—	—	表紙に「過日御願ノ日別竣工員込表御記入願マス」との記載あり。
3	207	[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画一括]	昭和11	1936	3 19	綴り	1	—	兵庫県和事湯澤三千男殿	作成年代は「竣工検査済」と記載の貼付紙より。
3	208	[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画一括]	昭和10	1935	3 1	綴り	1	—	兵庫県和事湯澤三千男殿	作成年代は受付印より。
3	209	[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画一括]	昭和10	1935	3 1	綴り	1	—	兵庫県和事湯澤三千男殿	作成年代は受付印より。

箱番号	通し番号	枝番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3	210		[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画書一括]	昭和10	1935	11 12	綴り	1		兵庫県事湯澤三千男殿	作成年代は「竣工検査済」と記載の貼付紙より。
3	211		[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画書一括]	昭和10	1935	11 12	綴り	1		兵庫県知事湯澤三千男殿	作成年代は「竣工検査済」と記載の貼付紙より。
3	212		[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画書一括]	昭和10	1935	8 4	綴り	1		兵庫県知事湯澤三千男殿	「漁船新造百〇二件」等と記載の貼付紙3枚あり。
3	213		[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画書一括]	昭和10	1935	3 1	綴り	1		兵庫県知事湯澤三千男殿	作成年代は受付印より。
3	214		[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画書一括]	昭和10	1935	3 1	綴り	1		兵庫県知事湯澤三千男殿	作成年代は受付印より。
3	215		[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画書一括]	昭和10	1935	3 1	綴り	1		兵庫県知事湯澤三千男殿	作成年代は受付印より。
3	216		[漁船の寸法、断面図]	—	—	—	一紙	1		—	外れ紙。3-207などに綴じ込みのものと同様。
3	217		[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画書一括]	昭和10	1935	4 9	綴り	1		兵庫県知事湯澤三千男殿	作成年代は「竣工検査済」などと記載の貼付紙より。
3	218		[水産奨励金交付願および漁船の設計書、収支等計画書一括]	昭和10	1935	3 1	綴り	1		兵庫県知事湯澤三千男殿	作成年代は受付印より。「懸延細 七件」などと記載の貼付紙あり。
3	219		風水害復旧漁船漁具新調補助金交付願収証	—	—	—	綴り	1	沼島村漁業組合	—	領収金額および人名の一覧。
3	220		風水害復旧漁船修繕補助金交付願収証	—	—	—	綴り	1	沼島村漁業組合	—	領収金額および人名の一覧。
3	221		[「水産奨励金交付請求書二箇スル件」、竣工漁船や人名についての表など資料一括]	昭和10	1935	4 9	綴り	1	三原郡沼島村漁業組合長理事林文次 ^印	兵庫県御中	昭和11年3月までの「竣工検査」の記載あり。「沼島村漁業組合」の野紙を使用。
3	222		[台風海嘯二依り組合員中漁船漁具船員等ノ罹災者ニ対スル義捐金について領収証および名簿]	昭和9	1934	10 10	仮綴	1	三原郡債主安田與三郎外百八拾参者渡	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3	223		[兵庫県水産会ヨリ避難者新宮由太郎ノ遺族へノ救恤金額収証]	昭和10	1935	5 2	一紙	1	右〔三原郡債主新宮みね渡〕新宮由太郎 ^印	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3	224		[岩手県水産会ヨリノ風水害義捐金額収証]	昭和10	1935	10 5	仮綴	1	三原郡債主坂上やす外六名渡	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3	225		[兵庫県水産会ニ於テ風水害ニ因リ死亡シタル漁業者ノ義捐金額収証]	昭和10	1935	2 4	仮綴	1	三原郡債主坂上やす外六名渡	沼島村漁業組合収入役金崎淺次郎殿	
3	226		[漁船新造精算書綴り]	—	—	—	一紙	1	—	—	
3	227		漁船新造精算書	—	—	—	一紙	2	平山分 奥村、森本 野田富太郎	—	
3	228		漁船新造精算書	—	—	—	綴り	1	—	—	
3	229		漁船新造精算書	—	—	—	一紙	10	—	—	1枚は清水興太郎宛て。
3	230		漁船新造精算書	昭和10	1935	8 4	綴り	1	—	—	作成年代は検査日より。
3	231		[漁具新調の水産奨励金精算書、委任状、請求書綴り]	昭和10	1935	5 15	綴り	1	代理林文次 ^印	兵庫県知事湯澤三千男殿	
3	232		水産奨励金交付願	昭和9	1934	10 31	綴り	1	—	兵庫県知事白根竹介殿	人名の一覧表綴りを挟み込み。
3	233		指令 兵庫県指合水第貳式八六号(第八拾四号定置漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和23	1948	10 30	綴り	1	兵庫県知事岸田幸雄 ^印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業会	
3	234		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第八拾九号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2 8	綴り	1	兵庫県知事長延運 ^印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	
3	235		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2 8	綴り	1	兵庫県知事長延運 ^印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	
3	236		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾壹号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2 8	綴り	1	兵庫県知事長延運 ^印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	
3	237		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾貳号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2 8	綴り	1	兵庫県知事長延運 ^印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	
3	238		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾参号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2 8	綴り	1	兵庫県知事長延運 ^印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾番番屋敷 沼島村漁業組合	

箱番号	通し番号	枝番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
3	239		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾四号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	240		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾五号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	241		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾六号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	242		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾七号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	243		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾八号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	244		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第九拾九号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	245		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第壹百号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	246		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第壹百壹号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	247		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第壹百貳号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	248		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第壹百参号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	249		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第壹百肆号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	250		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第壹百伍号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	251		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第壹百六号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	252		指令 兵庫県指合3商第七四八二号一(第壹百七号特別漁業権存続期間更新免許および申請書類一括)	昭和4	1929	2	8綴り	1	兵庫県知事長延運印	兵庫県三原郡沼島村四百七拾巷番屋敷 沼島村漁業組合	
3	253		自大正十三年八月五日■昭和六年五月 総代会決議録	大正13	1924	8	5簿冊	1	沼島村漁業組合	—	
3	254		出金伝票 県ヨリノ義捐金	—	—	—	—	1	福田開太郎外八百八拾参名	—	
3	255		出金伝票 二口計 漁船修繕費補助金	昭和10	1935	3	7綴り	1	米山仁太郎外九十四名	中元孝四郎外二名	
3	256		出金伝票 (漁船新造補助金交付について)	昭和11	1936	3	11綴り	1	—	—	
3	257		第67号 比較検査成績書	大正6	1917	5	14一紙	1	中央度量衡検定所印	申請者名会社難合社	
3	258		通知預金通帳	昭和20	1945	4	1冊子	1	伊直責任兵庫県漁業組合聯合会	沼島村漁業協同組合	1行のみ、昭和21年3月31日までの利息について記載。
3	259		逓産様御判物写	—	—	—	—	1	—	—	寛永2年から4年にかけての沼島浦の漁業権についての定めについて。近代の重紙昭和27年度からの業務報告書や決算の綴り。
3	260		昭和34年度 業務報告書(第11年度)	昭和35	1960	2	25綴り	1	沼島漁業協同組合印	—	
3	261		自昭和十三年六月 漁業許可鑑札台帳(機船)	昭和13	1938	6	—	1	無限責任沼島村漁業協同組合	—	
3	262		自昭和十三年六月至昭和二十六年八月末日 漁業許可鑑札台帳(機船)	昭和13	1938	6	—	1	無限責任沼島村漁業協同組合	—	
3	263		水揚元簿 自昭和39年4月1日至昭和47年3月31日	昭和39	1964	4	1横帳	1	沼島漁業協同組合	—	
3	264		〔請求書一括〕	昭和10	1935	7	1版綴	1	—	倉原〔作蔵〕様	恩地銈之助商店、養種製造員販売守本猪太郎、「下野」などからの相代や延願
3	265		〔請求書一括〕	昭和10	1935	6	3版綴	1	—	沼津〔常吉〕様	新島勝次郎商店、恩地銈之助商店からの漁具代について。
3	266		〔断簡〕(一般会員、二級会員と会費領収の書上カ)	—	—	—	—	1	—	—	

南あわじ市「沼島漁業協同組合所蔵文書」目録

箱番号	校通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
4	1	寛(沼島郷之内畑田浦並沼島浦人網場浦役可相勸旨浦人共可申聞)	寛永4	1627	5 11	一紙	1	家正 [㊤]	庄助左衛門尉殿	「家政様御書」の包紙入り。箱番号4は「御書 三原郡沼島浦」と書かれた箱に収められている。
4	2	寛(与三右兵衛家内助左衛門取遣すべきこと、与三右兵衛所持舟之内小舟貳船助左衛門濠海用二仕るべきことなど4条)	—	—	11 16	一紙	1	ほうあん 家正 [㊤]	庄助左衛門尉、庄弥平	「家政様御書」の包紙入り。
4	3	定(沼島浦人中瀬の兵糧借、年貢、届出など5条)	寛永3	1626	11 13	一紙	1	家〔正カ〕 [㊤]	庄助左衛門尉へ	「家政様御書」の包紙入り。

南あわじ市「沼島漁業協同組合所蔵文書」目録

箱番号	校通し番号	文書表題	年代	西暦	月日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
5	1	乍恐奉願口上書覚(沼島浦漁師にとり対馬之國紀州いなみ浦御当浦古来より大切之勳揚ながら、乍恐右漁師共申上候通当年断申運国元江引取るよう指置願)	寛政4	1792	6	一紙	1	安参浦肝煎城山七左衛門印、庄屋片山平次兵衛印、同片山九人郎印	御役所	箱番号5は木箱入り。「身分引受証書巻通」の包紙入り。沼島浦漁師の大規模な操業や、先代丹波様より金拝借した際に沼島浦庄屋がお礼に来たことや沼島浦の伊勢参宮時の交流などが描かれるも、塩切などで百姓方田畑への影響から断りが入れられていた。なお阿洲堂之浦漁師に對しても苦言を呈している。
5	2	奉願上覚(鯉掛繩御魚御延長願)	明治7	1874	5	一紙	1	沼島浦漁師密代甚五郎衛門印、弥助印、沼島浦伍長榊金次郎印	森万作殿	「上 鯉掛繩年繼御願」の包紙入り。
5	3	覚(酒、海苔など九月四日、八日迄の勅定書き上げ)	—	—	9	一紙	1	市之助	浪速御役人中様 湊頭中様	5-3~5-5まで「相渡申置一札」の包紙入り。
5	4	安巳歳と五ヶ年之間相渡申置一札之事(不出得之繩船有之につき熱談之上約定相回メ繩入之儀無之様)	明治2	1869	1	一紙	1	阿洲椿泊浦掛繩漁師惣代七右衛門印、五七郎印	沼島掛繩御組中	5-3~5-5まで「相渡申置一札」の包紙入り。
5	5	引受証書(和歌山県東牟婁郡勝浦色鳴戸源助身分引受)	明治20	1887	5	一紙	1	和歌山県東牟婁郡勝浦郡 坪茂平次印	兵庫県三原郡沼島郡 網船手代司御中 網船惣代淀口甚左衛門殿	5-3~5-5まで「相渡申置一札」の包紙入り。
5	6	[書簡](地舟へ売買不仕につき庄屋五人組挨拶より不買に相成御引請願い)	—	—	8	一紙	1	沼島浦繩舟組印	飯屋浦 佐野浦 由良浦 魚舟衆中様	包紙入り。

南あわじ市「沼島漁業協同組合所蔵文書」目録

箱番号	通し番号	枝番号	文書表題	年代	西暦	月	日	形状	数量	差出・作成	宛所	備考
6	1		[軸装された戊申詔書]	明治41	1908	10	13	巻物	1	—	—	天地裏に「内務省下賜」、紐に「表具師 亀井祐栄堂」とある。 箱番号6は蓋裏に「詔書函 大正元年八月拾七日調整」と書かれた木箱入り。
6	2		[軸装された戊申詔書]	明治41	1908	10	13	巻物	1	—	—	

「沼島漁業協同組合所蔵文書」解題

吉田 隼人

本史料群は、兵庫県南あわじ市沼島の漁業組合に伝来した全 929 点の史料である。一部江戸時代のものも含むが、基本的には明治期以降概ね 1960 年代までの史料から構成されている。史料の内容は大きく分けて①総会記録や会計といった漁業協同組合および後述する前身組織の内部史料、②徳島藩や兵庫県などとの漁業権を巡るやり取りの史料、③漁法や漁場図、漁船建造に関する史料、④その他、に分類できる。

沼島は、江戸時代には一貫して阿波国徳島藩の所領であった。明治維新後の廃藩置県を受けて徳島県の管轄となったが、1876 年に兵庫県へと編入された。近代における沼島地域の行政区画の変遷を見ると、まず 1872 年施行の大区小区制下では第十一大区第十三小区となり、1889 年の市制町村制施行により三原郡沼島村となった。その後しばらくは行政区画に変更はなく、戦後の 1955 年の「昭和の大合併」時に同郡南淡町、福良町と合併して南淡町沼島となっている。そして 2005 年の「平成の大合併」を経て、現在の南あわじ市沼島となった。

まず、沼島漁業協同組合の来歴を、①の史料中から概観する。本組合は、明治期から戦時体制期まで「沼島村漁業組合」の名称で活動していた。同組合は 1902 年 10 月に設立されているが、同年は（旧）漁業法施行の年でもあり、漁業組合が漁業権を持つと定められたことを受けての組織と考えられる。その後戦時体制期に入ると、1939 年 3 月には規約の修正を行なって「沼島村漁業協同組合」となり、さらに 1944 年 3 月には「沼島村漁業会」へと編制替えしている（箱番号 1-155）。これに際し、会の目的として「国策ニ即応」という文言が加えられた。敗戦後の 1949 年には再び「沼島村漁業協同組合」となり、上記のように 1955 年の町村合併により沼島村が南淡町沼島になると、現在の「沼島漁業協同組合」という名称になった。また 1906 年には、組合事務所内に「共同販売所」を設置している（1-108、173）。沼島村漁業会までの諸組織の規約類は、（2-93）および（2-111）に一括されている。組合長は理事から互選されており、明治期には卜田魯平が、大正期から昭和戦時期にかけては扇協が長らく務めており、時折吉野慶太郎や林文次が就任している。戦後には柳源蔵や三宅役蔵、内山豊吉らが組合長を務めているが、1950 年代後半においては扇が再び組合長についている。なお組合長の任期については戦前期時点では記述が無く、沼島村漁業会になってようやく 3 年任期と定められている。

このほか①については、総会資料が比較的まとまって残っている。残念ながら 1930 年代前半については欠けているが、漁業組合がどのように運営され、どのような議論を交して直面する課題に対処しようとしていたのかが通時的に読み取れる。同様に会計簿や重要書類綴、領収書類も多数残存しており、組合の財政状態や兵庫県や各省庁などとの交渉内容が判明する。例えば領収書類からは雇人の給料や漁船に使用する油代から、神戸市などの銀行や個々の漁師との貸借関係といった、地域における組合の多角的な経済金融活動がわかる。また諸官庁との関係については、近辺に陸軍の由良要塞があることから、戦時期には軍事機密を巡り軍部や警察による漁業活動の統制や制限、取締の強化を受けたことを示す史料が重要書類中に含まれている（1-167）。戦時体制が地域社会にもたらした影響が

解かる事例といえる。今後ほかの事例を調査することで、地域社会における漁業組合の活動や社会的影響力がより明らかになるだろう。

②については、明治30年代から戦後にかけての、定置漁業や特別漁業の漁業権存続免許を求める兵庫県宛ての申請書類が膨大に残されている。先述の旧漁業法施行を踏まえ、兵庫県では1904年ごろに漁業免許状が発行されていた(1-130～136、2-196～237、2-266-8など)。その後1924～25年、1928～29年、1947～48年とまとまった申請がなされており、これらからは定期的な免許更新の手続きのあり方がうかがえる。また兵庫県の水産行政文書の書式といった基礎的な情報に加え、しばしば漁場や従事者数を記載した書類が添付されていることから、③と突き合わせることで、当時の漁業の実態を明らかに出来るだろう。

また江戸時代の史料については、阿波国沖における漁業権に関する内容が多い(箱番号4および箱番号5)。例えば(5-2、4)は、江戸時代末期から明治初頭にかけての、阿波国沖での沼島村漁師の操漁についての史料である。また「乍恐奉願口上書覚」(5-1)からは、阿波国側漁村との間で対立が生じていたようで、漁業を巡る地域社会の細かな事情がうかがえる。これらの史料はすでに、小杉楳郎編『阿波国徴古雑抄』(日本歴史地理学会、1913年)などで紹介されているが、今回改めて存在を確認することが出来た。

明治期に入っても、徳島県の複数の漁業組合と入漁権契約を結んでおり(1-38)、その後の更新も含め沼島の漁業と徳島県沿岸とのつながりの深さがうかがえる。また敗戦直後には、和歌山県から大型機船底曳網漁を目論む動きがあったようで、沼島村漁業会は幼稚魚も乱獲して海を荒廃させる「吾等内海漁業者ニ対スル原子爆弾」とまで評して危機感を募らせた。その上で徳島県や淡路島側の漁業会と連名での反対運動を試みていた(3-168、171)。詳細な経緯や結末など不明な点も多いが、江戸時代から戦後にかけての沼島の漁業や水産行政のあり方や変容を通時的に捉えることが出来る。

③の漁業の実態に関する史料としては、様々な漁の方法についての記述が最も興味深い。例えば(3-3～18)では、アブラメやカツオ、ウナギやイカ、ホウボウやシイラといった様々な魚類について、使用する漁船や漁具の構造や使い方の説明、漁場や従業者のすべきこと、漁ごとの収支といった詳しい漁法の解説がなされている。さらに図解も付されていることが多く、当時の漁法について詳細に知ることが出来る貴重な史料といえる。

また膨大に残されている漁場図には、沼島沿岸部から淡路島南部、さらには徳島県沖や紀伊水道と様々なスケールでの漁場が描かれている。操業の場所や方法などの解説が併記されることも多く、②で触れた諸史料と合わせることで、沼島地域の漁師たちの営みを地理的に位置づけて分析することが出来るだろう。

加えて漁船建造についての設計図および領収書も豊富に残されており、漁船の建造者や建造年代、施工期間や経費など詳細な情報が得られる。特に1935年前後のものが多く、1934年の「室戸台風」の影響が見て取れる。(3-53)は94人分の修繕費用請求書を一括して兵庫県からの補助金を請求したもので、具体的な修繕箇所やその費用が記されている。人的被害に対する補償や慰霊を含め、歴史的な災害が地域社会にもたらした被害が産業の側面からうかがえる。

このほか、漁場への無断侵入漁船に関する「機船底曳網漁業浸漁状況報告書」という興味深い史料がある(1-45、46)。1930年代中盤の事例が一括して残されており、発見場所

や日時、時に確保の様子が記されている。

④としては、沼島村全体に関係するものがまず挙げられる。特に(2-304～311)は、1934年の「近畿防空演習」に関する史料である。灯台管制などで漁業組合も影響を受けており、演習を実行する上での地域社会での協議や準備の様子が判明する。このほか、『御大礼御用乾鯛謹製記録』(2-57)は、大正天皇即位時に献上した干鯛の準備を綴った記録である。また箱番号6には、軸装された「戊申詔書」が2点収められている。「戊申詔書」は日露戦争後に社会思想の引き締めなどを企図して1908年に出されたものであり、地域社会における天皇制を巡る意識や行事の捉え方がうかがえる。

以上、本史料群を4種類に分けて概観してきた。ここからは、沼島漁業協同組合の活動や地域における水産行政の動向が判明する。さらに沼島地域における漁法や漁業が有した社会的位置づけを詳細に知ることが出来る。本史料群は、歴史学のみならず民俗学など幅広い分野においてユニークかつ重要な知見をもたらすものと考えられる。